

# インフルエンザ調査結果報告書

平成22年6月

和歌山県御坊保健所

## はじめに

2009年に発生した新型インフルエンザ(A/H1N1)(以下:新型インフルエンザ)は、瞬く間に世界中に広がり、我が国では5月初旬に、本県では5月下旬に、そして当管内では7月4日に初めて患者の確認に至り、保健所は医療機関をはじめ各関係機関の協力のもと感染拡大防止等様々な対策を実施してきました。

その後、11月末~12月にかけて患者発生のピークを迎えましたが、2月には激減し、3月初旬から地域の第一波は沈静化しました。この間、新型インフルエンザと診断された入院患者数は計34名となりましたが、人工呼吸器装着者や脳症合併者はなく、死亡者の報告はありませんでした。対策の目標として感染拡大の時期を遅らせるとともに、感染の規模を出来るだけ縮小し、(1)重症化の防止を図ること、(2)住民にとって大切な医療機能を破綻させないことをあげて取り組んできましたが、ほぼ達成できたものと考えています。

しかしながら、過去の新型インフルエンザの経過においては第二波等再流行もあったこと、また21世紀に入って初めて経験した新型インフルエンザについて、公衆衛生対策上最も重要と考えられる保育所、幼稚園、小学校、中学校の罹患状況など実態把握を行うことは、今後の新型インフルエンザ対策を実施する上で、非常に有意義であると考え本調査を行うこととしました。

調査の結果、非常に貴重なデータが得られたものと考えますので、ここに報告申し上げます。

最後に、本調査の実施にあたりご協力頂きました管内各市町、学校関係者の方々に深く感謝申し上げます。

平成22年 6月

御坊保健所長 野 尻 孝 子

# インフルエンザ調査結果

## 【目 的】

2009年に発生した新型インフルエンザに関して、感染拡大に影響のある集団である保育所、幼稚園、小学校、中学校の児童・生徒を対象に、地域の罹患状況及びワクチン接種状況等の実態把握を行い、今後のインフルエンザ対策に活用することを目的とする。

## 【方 法】

インフルエンザ様疾患の罹患状況及び季節性及び新型インフルエンザワクチンの接種状況等について、各施設を通じてアンケート（参照 資料 P16）による調査を平成 22 年 3 月に行った。

## 【対 象】

平成 21 年度内に、御坊市・美浜町・日高町・由良町・印南町・日高川町に所在する保育・幼稚園 29 施設、小学校 28 校、中学校 16 校（県立中学校は除く）の在籍者（平成 22 年 3 月時点）、保育・幼稚園 1,991 名、小学校 3,931 名、中学校 1,857 名、合計 7,779 名を対象とした。

## 【調査対象期間】

管内での初発月であった平成 21 年 7 月から平成 22 年 3 月 1 日時点までの現況を調査対象期間とした。

## 【結果及び考察】

### 1. アンケート回答状況（参照 資料P.1）

全体で、約 90%の回答を得られデータとしては有効であると考えられる。施設種類別では、保育・幼稚園、小学校は 90%を超しているが、中学校はほぼ 80%だった。中学校 3 年生は、直前に卒業を迎えていたこともあり、調査を行えなかった学校もあったことによる。

### 2. インフルエンザ様疾患罹患状況（参照 資料P.2）

平成 21 年 7 月以降にインフルエンザ様症状を呈した者を、各市町別に保育・幼稚園、小学校、中学校に分けて集計、各回答者を母数として、症状を呈した者の割合を比べた。全体では、約 38%の罹患であるが、市町間では約 18%の差があった。由良町では 50%近い罹患となっている。各市町とも小学校での罹患が多くみられている。小学校では印南町が 50%を超え、由良町では保育・幼稚園及び中学校での罹患は 50%を超えていた。

### 3. インフルエンザ様疾患罹患患者の分類（参照 資料P.3）

インフルエンザ様疾患を呈したと回答した者について、医師の診断はどうであったかを

新型、季節性（A 香港、A ソ連、B をまとめて）、不明（未受診含む）に分けて集計、またそれぞれの合計数を母数として割合を集計した。なお、遺伝子検査（PCR）による確定検査は、新型インフルエンザ全数把握が平成 21 年 7 月 23 日までとなったため、それ以降での診断は、簡易迅速検査、地域の流行状況及び家族等の感染状況を基にした臨床診断がほとんどと考える。全体では 95%が新型との診断となっているが、全国で実施されていたウイルスサーベイランス等の確定検査で、殆ど新型インフルエンザであったことを考慮すると、平成 21 年 7 月 24 日以降季節性と診断された者の中で、簡易迅速検査で A 型の者、不明としている者にも新型が含まれていると考えられる。

#### 4. 新型インフルエンザ（疑含）月別罹患状況（参照 資料P.4）

インフルエンザ様疾患罹患者のうち、新型インフルエンザ（疑含）と診断されたと回答した者について、罹患時期を月別に集計した。感染症発生動向調査でのインフルエンザ様疾患の発生状況でピークは 47 週（11 月 15 ～ 22 日）であったが、それと比べるといずれの集団もピークは少し遅れ 12 月となっている。この時期のずれは患者の増加とともに定点医療機関等では飽和状態となり、一般医療機関での受診がさらに増え始めたためとも考えられる。市町別で見ると印南町、日高川町は 11 月に最も罹患が多く、御坊市、美浜町、日高町、由良町は 12 月に最も罹患が多かった。

#### 5. インフルエンザ様疾患施設種類別罹患状況（参照 資料P.5, 6, 7）

各施設種類別のインフルエンザ様疾患の罹患状況について、回答者を母数として罹患者の割合を%として分布をグラフ化した。保育・幼稚園、中学校では 50%を超える施設は少なく、爆発的な流行のあった施設は少なかった。特に、保育・幼稚園では、流行のピーク前にワクチン接種が行われたり、家族の中での発症の場合の登園自粛について保護者も協力的であったため、感染防止が図られたことが考えられる。小学校は罹患者の割合が高く、50%以上を示した施設も 7 施設あった。施設種類別にみると、特に、保育・幼稚園では市町格差が認められた。

#### 6. 新型インフルエンザ（疑含）罹患者市町別学年別状況（参照 資料P.8, 9）

小学校、中学校でインフルエンザ様疾患罹患者のうち、新型インフルエンザ（疑含）と診断されたと回答した者について、学年別に集計した。小学生では低学年より高学年の方が罹患の割合が高く、中学生では逆に 1 年が高く次に 2 年、3 年となった。小学校の高学年のワクチン接種が遅くなったこと、クラブ活動など行動範囲が広いことにより、感染が拡大したのではないかと考えられる。中学校の 3 年は高校受験を控えていたため、感染予防の意識が高かったためとも考えられる。

#### 7. 新型インフルエンザ家族内罹患状況（参照 資料P.10）

アンケート回答対象者以外の家族の罹患状況について、家族内に新型インフルエンザ（疑含）罹患者がいたと回答した者は約 40%であった。保育・幼稚園は約 33%で、小学生では半数近くが家族で誰かの罹患者がいた。

## 8. 新型インフルエンザ家族内罹患状況内訳（参照 資料P. 11）

家族内での罹患者の内訳は、全体では兄弟姉妹、母、父の順に多かった。保育・幼稚園は他と比較すると親（特に母親）との接触が多いことが考えられ、小学校、中学校は兄弟間に罹患割合が多かった。祖父母等についてはいずれも少なく、核家族化や祖父母との接種の機会が少なかったこと、また高齢者には過去のインフルエンザによる免疫効果の影響も示唆されているところであり、これらの要因が考えられる。

## 9. 季節性インフルエンザワクチン接種状況（参照 資料P. 12）

季節性インフルエンザワクチン（インフルエンザ HA ワクチン）について、少なくとも一回以上の接種者について、それぞれ集計を行った。季節性インフルエンザワクチンは、小児では任意接種となっているのにも関わらず、全体で約 52%の者が1回以上接種していた。特に、保育・幼稚園においては60%を超えており、乳幼児を持つ保護者に当該疾患に対する予防意識の高さがうかがえた。

## 10. 新型インフルエンザワクチン接種状況（参照 資料P. 13）

新型インフルエンザワクチン（A型インフルエンザ HA ワクチン H1N1）について、少なくとも一回以上の接種者について、それぞれ集計を行った。10月途中から、それぞれの優先接種者から順次実施が可能となり幼児、小学校低学年が11月16日、小学校高学年は1月4日、中学校は1月6日をそれぞれ開始日として接種が実施された。全体では50%近くの接種率があった。個別と平行して、集団的な接種を行った保育・幼稚園が63%、小学校が50.9%であった。中学生については、個別のみの実施であり、接種している者が他より低く、接種前に罹患した可能性と年明け以降のインフルエンザの流行が少なくなったことも影響したと考える。

## 11. 新型インフルエンザ罹患と新型インフルエンザワクチン接種（参照 資料P. 14, 15）

保育・幼稚園においては、「罹患なし・予防接種あり」が最も多かった。これは保育・幼稚園での感染予防により、流行前の早い時期での予防接種開始に対する医療機関の迅速な接種によることが大きいと考えられる。小学校においては、「罹患あり・接種なし」「罹患なし・接種あり」がほぼ同率となり大半を占めている。これは小学校での流行が大きかったことと、また小学校低学年においては、医師会の協力の下各市町で集団接種の機会を設けたことにより、ワクチン接種者が増え発病予防につながったことも考えられる。

中学校においては「罹患なし・接種なし」が最も多かった。これは、流行が下火になってきた頃からワクチン接種が可能となったためワクチン接種を受けなかった者が多かったことによると考えられる。ワクチン接種と罹患についての有意差検定において有意差がみられワクチンと罹患について関連性があると考えられた。しかし、ワクチン未接種者の中には、先に新型インフルエンザに罹患していたためにワクチン未接種となった者が含まれるため、ワクチンの有効性については本調査では十分検証できない。

## 【ま と め】

1. 昨年流行した新型インフルエンザについて、地域での感染拡大に最も影響があり公衆衛生対策上重要な意味を持つ集団である保育所・幼稚園、小学校、中学校の児童・生徒の感染実態が明らかになった。
2. 罹患者は全体の約4割で、保育・幼稚園では罹患状況に市町別に差がみられた。小学校の罹患は最も多く、市町別に差が少なかった。
3. この対象年齢では、ほぼ全員が医療機関受診をしており、ほとんど新型インフルエンザと診断されていた。
4. 管内では、7月から罹患者の発生がみられたが、11月から急増し12月にピークに達し、その後急速に減少した。  
流行の動向について、施設種類別による差は殆どみられなかったが、市町別の差はみられた。
5. 家族で罹患者が発生した場合、約40%の割合で家族内での感染がみられた。  
また、この対象年齢では兄弟間での感染が最も多かった。  
新型インフルエンザは、感染力が強く主として飛沫感染によると考えられており、身近に接する機会のある家族において感染が広がったと考えられる。
6. 昨年度の季節性インフルエンザワクチンの接種率は全体で約52%で、保育・幼稚園では60%を越えるなど高い接種率であった。
7. 新型インフルエンザワクチンの接種率は、全体で約48%であり季節性インフルエンザワクチンと同様に保育・幼稚園で60%を超え高い接種率であった。  
今回、ワクチン接種については対象者により開始時期が定められており、年齢が小さい方が接種開始時期が早いことから、医療機関や市町の積極的な対応により、接種率が高くなったと考えられる。
8. 新型インフルエンザワクチンと罹患とには、有意な関連性があることが示唆されたが、今回はワクチン接種が流行時期と重なり、流行前に免疫を獲得させることができなかったため、ワクチンの有効性については十分な検証はできないと考える。

## 【今後に向けて】

例年、インフルエンザの流行については、今回調査対象の集団での感染が主として家族や地域への拡大となることが考えられている。このため、殆どの者が免疫をもたない新型インフルエンザの流行の今後の予測等対策を講ずる上でも本調査は意義のあるものと考えられる。

昨年流行した新型インフルエンザのウイルス変異がなく同様の病原性をもつインフルエンザの流行が今年もある場合、御坊保健所管内において以下のことが考えられるのではないかと推察する。

- ① 今回の新型インフルエンザは感染力は強いものの病原性が低く、典型的な症状がない不顕性感染例もかなりいるのではないかとみられていて、今回の調査結果（全体の約4割が罹患）以上の者が新型インフルエンザの感染を受け、免疫を獲得している可能性がある。
- ② もともと、インフルエンザの感受性のある者は、全ての人ではないことはいわれているが、今回の新型インフルエンザにおいては地域の流行状況や家族の罹患状況からも若い年代に感受性が高いことが示唆される。
- ③ 今回の新型インフルエンザ対策として地域ではクラブ活動の自粛及び学校等の臨時休業や、保育・幼稚園においては家族内発症がある者については登園の自粛協力の対応をとったことは、地域の流行の規模の縮小等に寄与したと考える。
- ④ 今回の新型インフルエンザの流行については、罹患者が多い集団においては、大きな流行になる可能性は低いが、罹患者が少ない集団においては、流行する可能性がある。しかし、新型インフルエンザの変異がない場合においては、管内では今回の流行規模を上回る流行はない可能性が大であると考えられる。
- ⑤ ワクチン接種と罹患との有意な関連性がみられたことから、流行前にワクチン接種をしておくことは地域における新型インフルエンザ対策上重要と考える。

## 【おわりに】

今回の新型インフルエンザについて、医療機関をはじめとする関係機関の積極的かつ献身的なご協力のおかげで、管内においては保健・医療体制が機能を維持し、対策の目標である、1) 重症化の防止を図ること 2) 住民の大切な医療機能を破綻させないこと がほぼ達成できたのではないかと考えます。

今後、新型インフルエンザのウイルス変異について十分注視しながら、平時から関係機関との情報の共有や連携を図りながら、万が一健康危機事象が発生した場合には、今回の対応を教訓として、医療体制・公衆衛生対策・ワクチン・個人の感染防御対策がしっかりとスクラムを組み、地域一丸となって取り組むことが重要であると考えます。

今回、新型インフルエンザの対応にご協力頂きました全ての関係機関・関係者に、また調査にご協力頂きました方々に改めて心より感謝申し上げますとともに、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

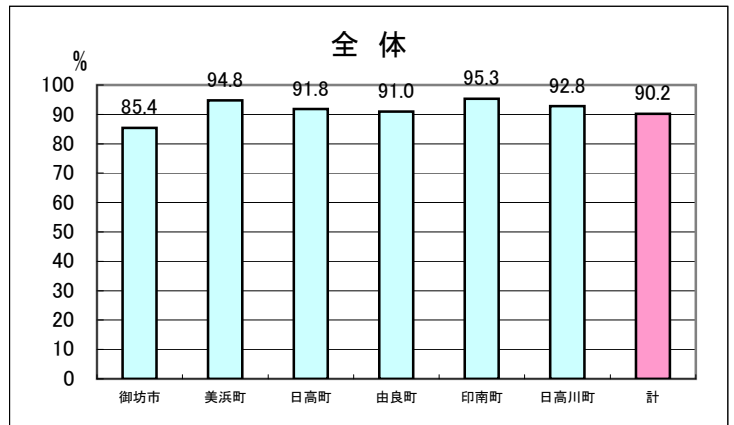
# 資 料

# 1. アンケート回答状況

各市町の施設別に調査を行ったため、各施設に所属する者の集計となる。  
よって、各市町住民別とは少し異なる場合もある。

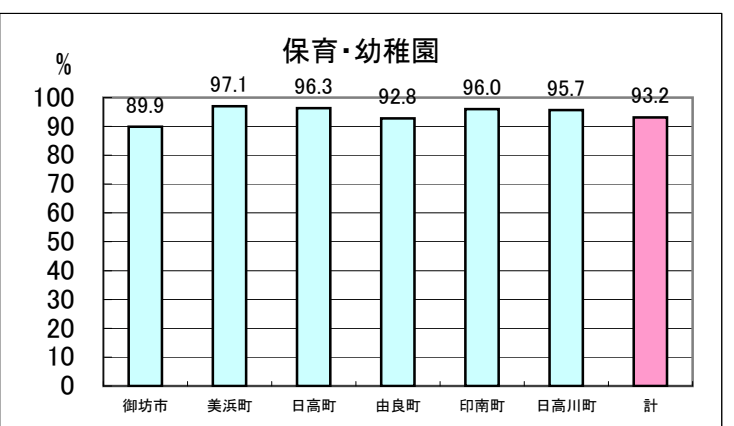
## 全体

市町名	生徒数	回答数	回答率
御坊市	3,025	2,583	85.4
美浜町	882	836	94.8
日高町	965	886	91.8
由良町	677	616	91.0
印南町	914	871	95.3
日高川町	1,316	1,221	92.8
計	7,779	7,013	90.2



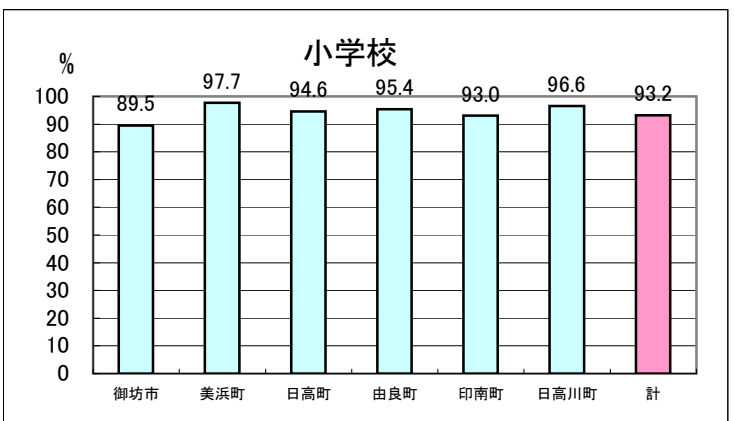
## 保育・幼稚園

市町名	生徒数	回答数	回答率
御坊市	880	791	89.9
美浜町	238	231	97.1
日高町	246	237	96.3
由良町	153	142	92.8
印南町	173	166	96.0
日高川町	301	288	95.7
計	1,991	1,855	93.2



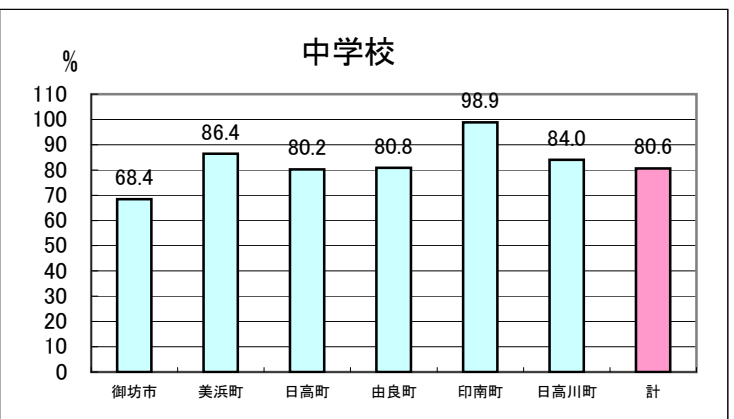
## 小学校

市町名	生徒数	回答数	回答率
御坊市	1,537	1,376	89.5
美浜町	431	421	97.7
日高町	502	475	94.6
由良町	347	331	95.4
印南町	474	441	93.0
日高川町	640	618	96.6
計	3,931	3,662	93.2



## 中学校

市町名	生徒数	回答数	回答率
御坊市	608	416	68.4
美浜町	213	184	86.4
日高町	217	174	80.2
由良町	177	143	80.8
印南町	267	264	98.9
日高川町	375	315	84.0
計	1,857	1,496	80.6



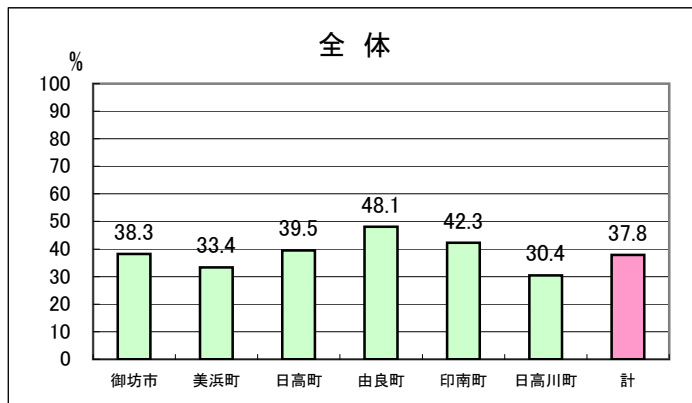
## 2. インフルエンザ様疾患罹患状況

昨年7月以降にインフルエンザ様症状を呈した者について集計したもの。

本資料での罹患率とはそれぞれの回答数を母数とし、割合を%で表している。(他資料も同じ)

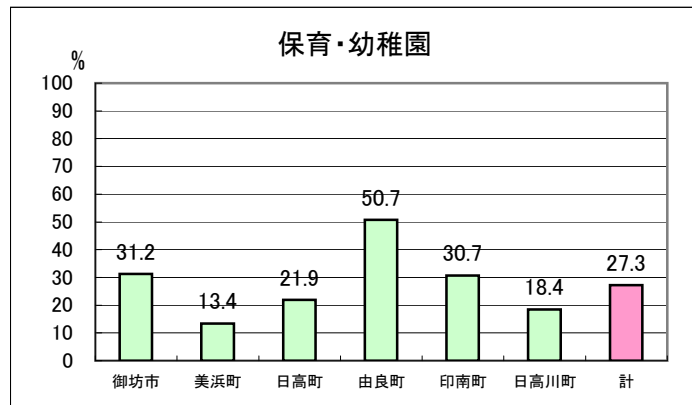
### 全体

市町名	回答数	罹患数	罹患率
御坊市	2,583	988	38.3
美浜町	836	279	33.4
日高町	886	350	39.5
由良町	616	296	48.1
印南町	871	368	42.3
日高川町	1,221	371	30.4
計	7,013	2,652	37.8



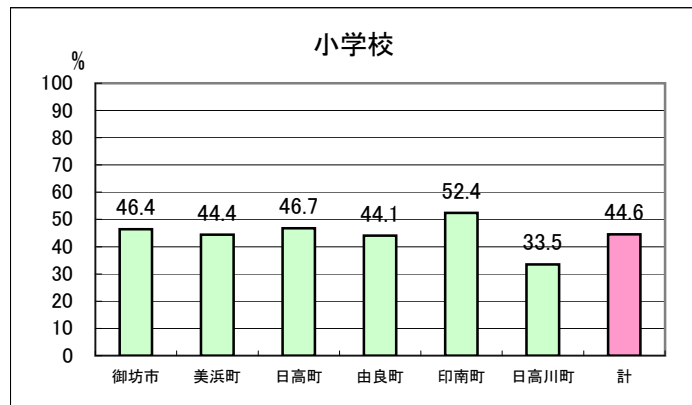
### 保育・幼稚園

市町名	回答数	罹患数	罹患率
御坊市	791	247	31.2
美浜町	231	31	13.4
日高町	237	52	21.9
由良町	142	72	50.7
印南町	166	51	30.7
日高川町	288	53	18.4
計	1,855	506	27.3



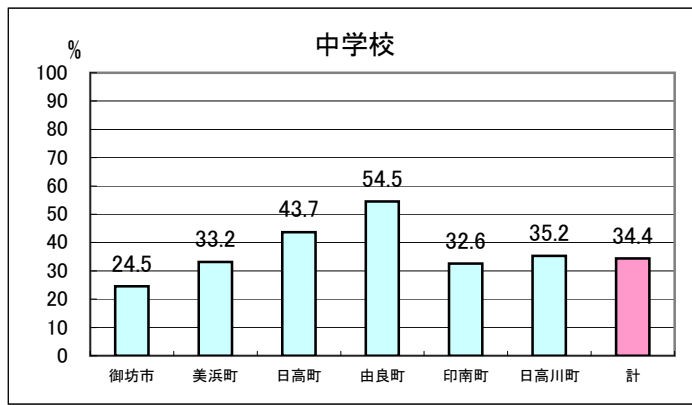
### 小学校

市町名	回答数	罹患数	罹患率
御坊市	1,376	639	46.4
美浜町	421	187	44.4
日高町	475	222	46.7
由良町	331	146	44.1
印南町	441	231	52.4
日高川町	618	207	33.5
計	3,662	1,632	44.6



### 中学校

市町名	回答数	罹患数	罹患率
御坊市	416	102	24.5
美浜町	184	61	33.2
日高町	174	76	43.7
由良町	143	78	54.5
印南町	264	86	32.6
日高川町	315	111	35.2
計	1,496	514	34.4



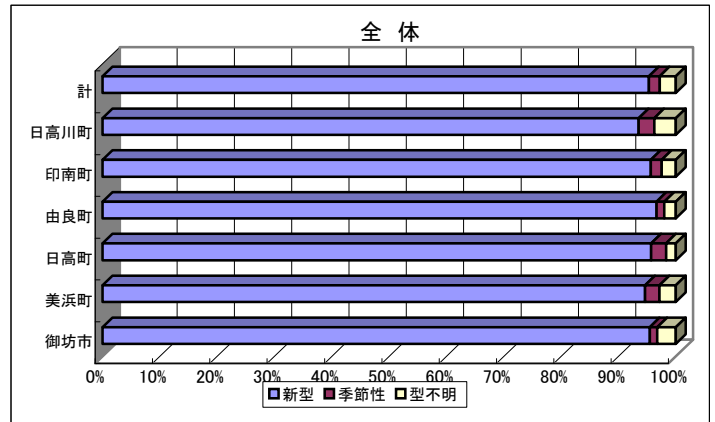
### 3. インフルエンザ様疾患罹患患者内訳

インフルエンザ様症状を呈した者について、診断状況(疑い含)を新型、季節性、不明(未受診)で分類したもの。上段は人数、下段は割合%。

なお、通常は医療機関においては、臨床診断、簡易迅速検査のため、A型の新型または季節性の判断は出来ない。よって、地域流行等を考慮した診断によるものとする。

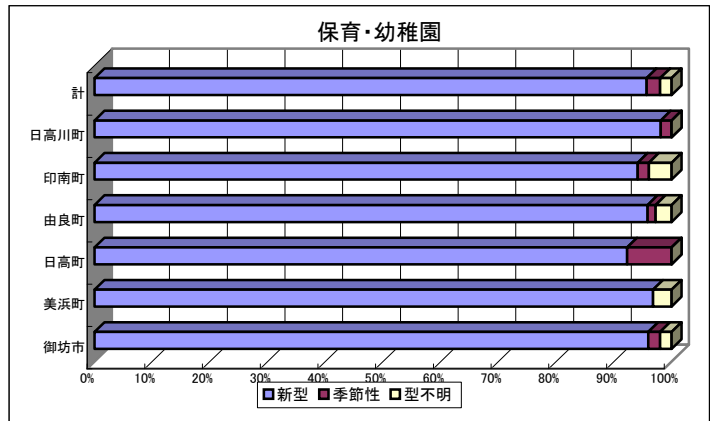
#### 全体

市町名	新型	季節性	型不明	計
御坊市	943	13	32	988
	95.4	1.3	3.2	
美浜町	264	7	8	279
	94.6	2.5	2.9	
日高町	335	9	6	350
	95.7	2.6	1.7	
由良町	286	4	6	296
	96.6	1.4	2.0	
印南町	352	7	9	368
	95.7	1.9	2.4	
日高川町	347	10	14	371
	93.5	2.7	3.8	
計	2,527	50	75	2,652
	95.3	1.9	2.8	



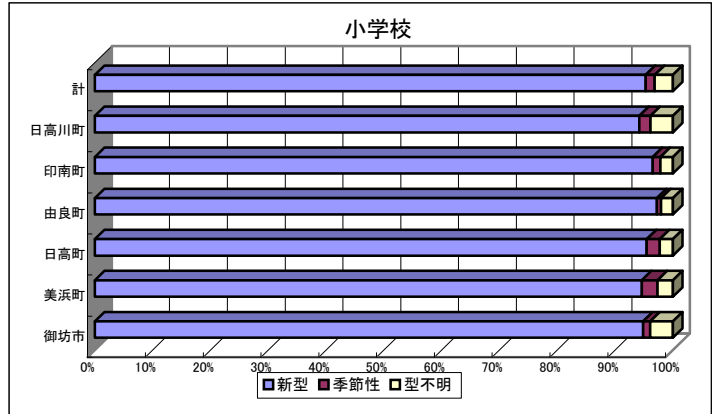
#### 保育・幼稚園

市町名	新型	季節性	型不明	計
御坊市	237	5	5	247
	96.0	2.0	2.0	
美浜町	30	0	1	31
	96.8	0.0	3.2	
日高町	48	4	0	52
	92.3	7.7	0.0	
由良町	69	1	2	72
	95.8	1.4	2.8	
印南町	48	1	2	51
	94.1	2.0	3.9	
日高川町	52	1	0	53
	98.1	1.9	0.0	
計	484	12	10	506
	95.7	2.4	2.0	



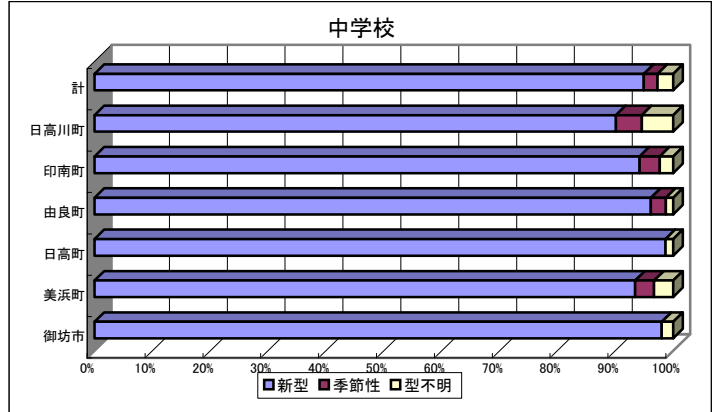
#### 小学校

市町名	新型	季節性	型不明	計
御坊市	606	8	25	639
	94.8	1.3	3.9	
美浜町	177	5	5	187
	94.7	2.7	2.7	
日高町	212	5	5	222
	95.5	2.3	2.3	
由良町	142	1	3	146
	97.3	0.7	2.1	
印南町	223	3	5	231
	96.5	1.3	2.2	
日高川町	195	4	8	207
	94.2	1.9	3.9	
計	1,555	26	51	1,632
	95.3	1.6	3.1	



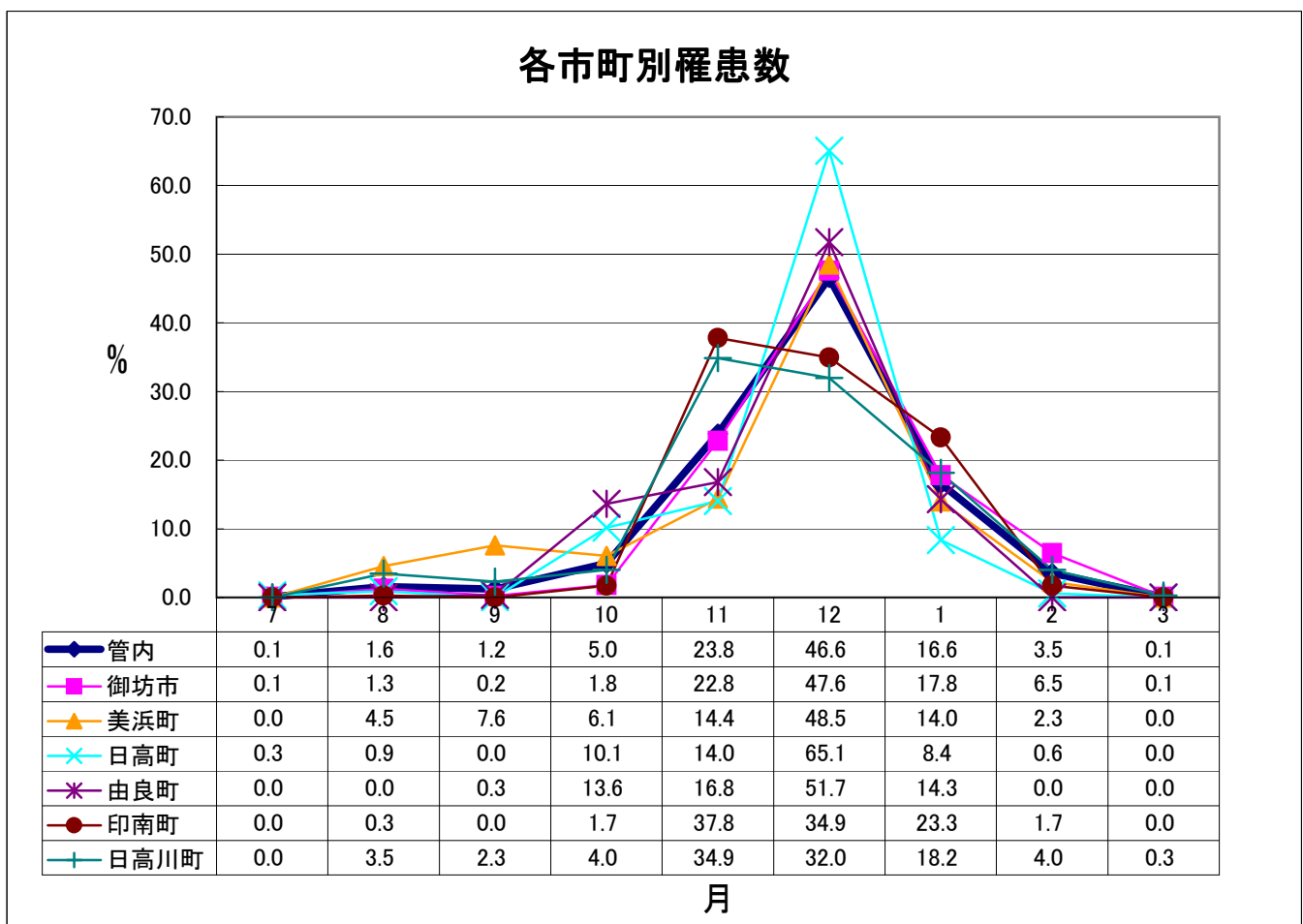
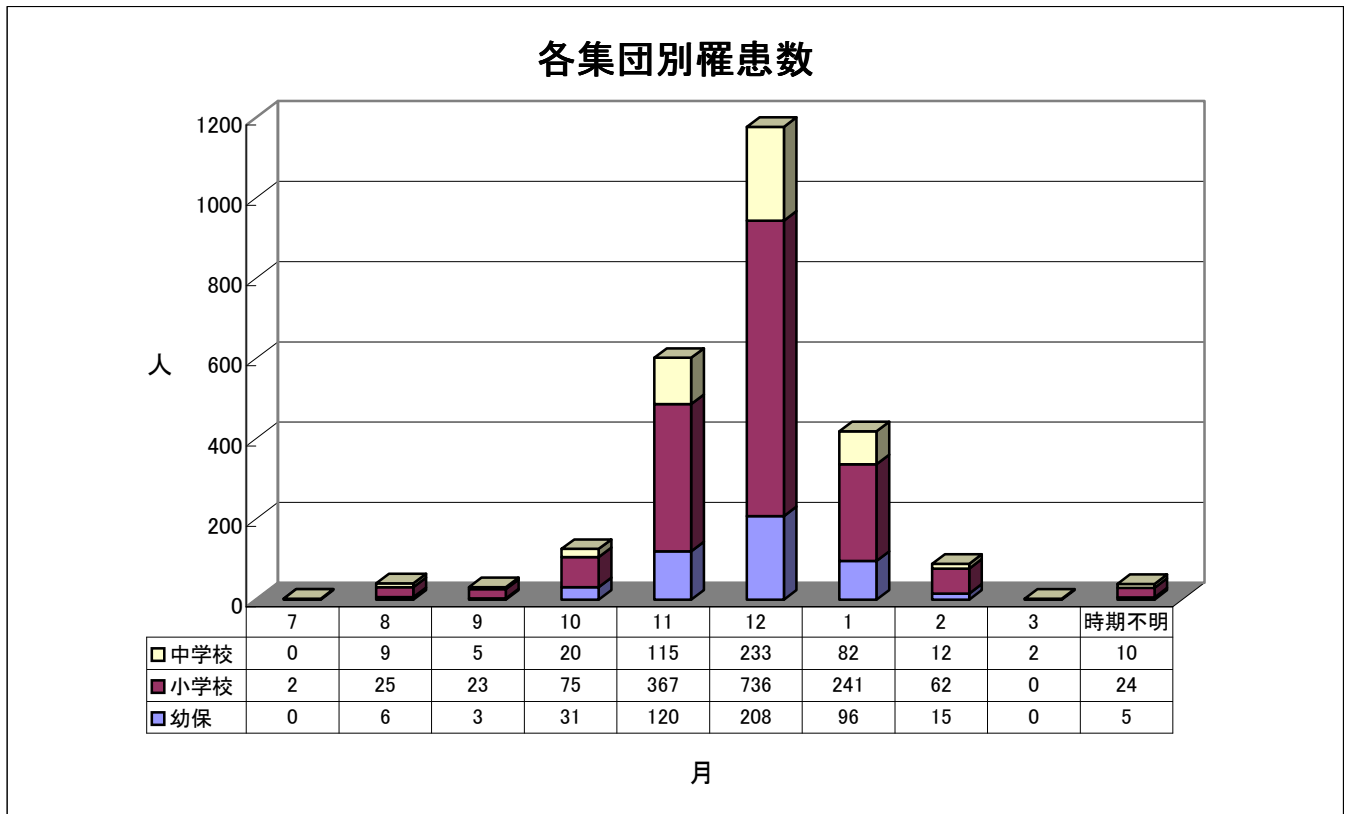
#### 中学校

市町名	新型	季節性	型不明	計
御坊市	100	0	2	102
	98.0	0.0	2.0	
美浜町	57	2	2	61
	93.4	3.3	3.3	
日高町	75	0	1	76
	98.7	0.0	1.3	
由良町	75	2	1	78
	96.2	2.6	1.3	
印南町	81	3	2	86
	94.2	3.5	2.3	
日高川町	100	5	6	111
	90.1	4.5	5.4	
計	488	12	14	514
	94.9	2.3	2.7	



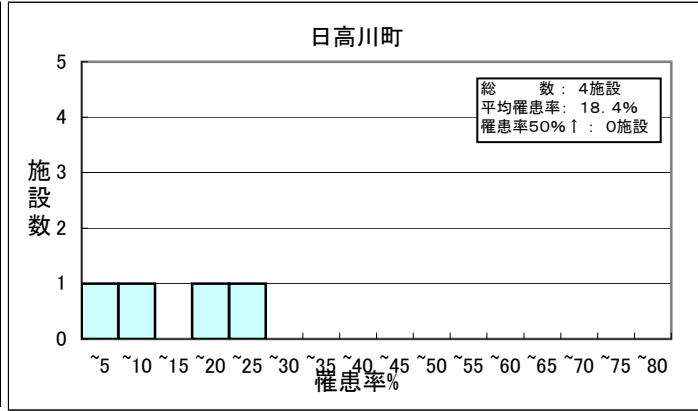
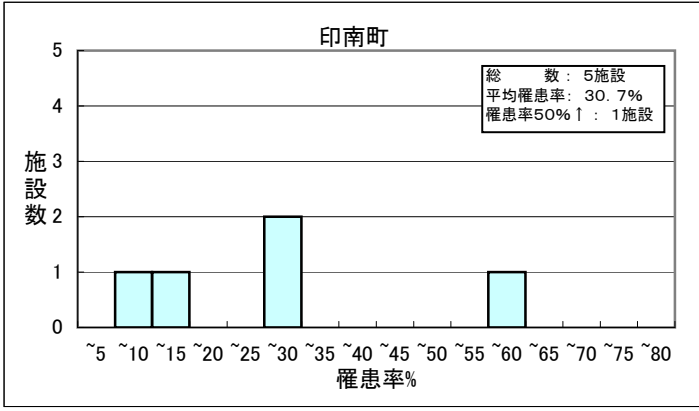
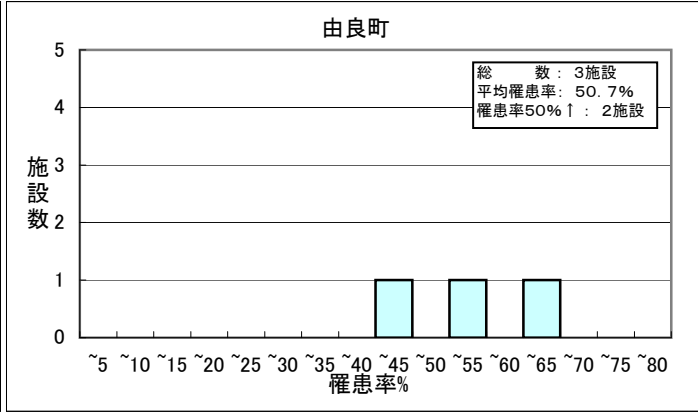
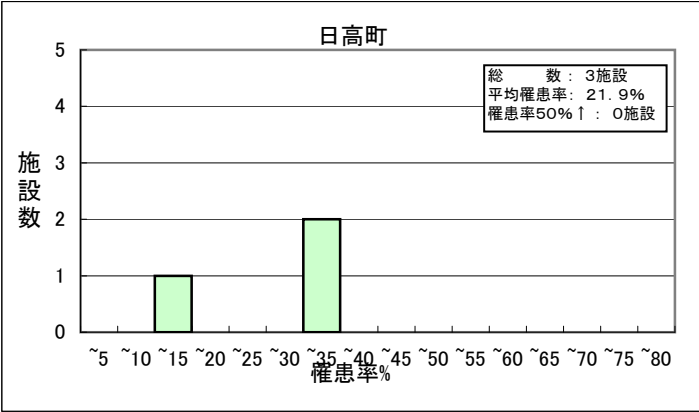
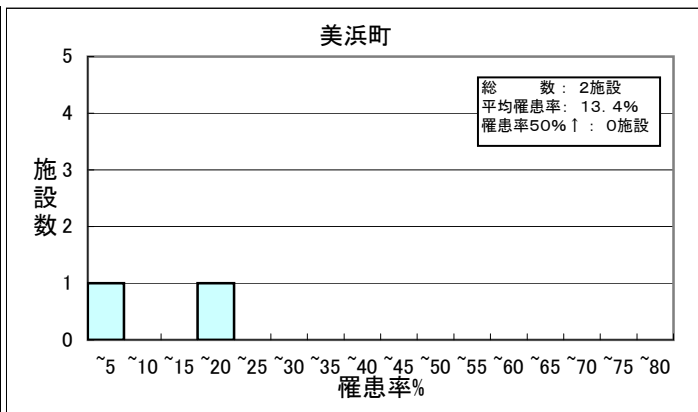
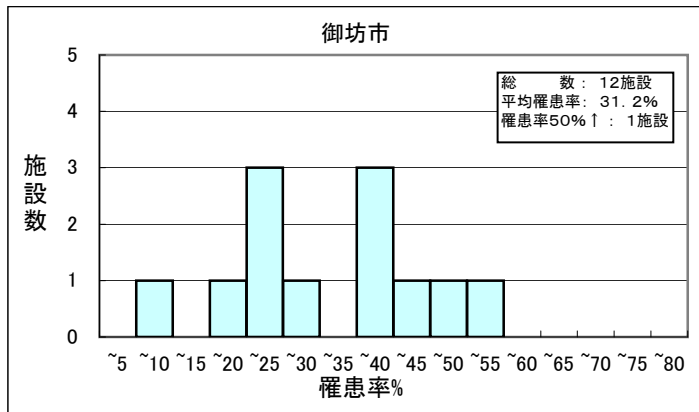
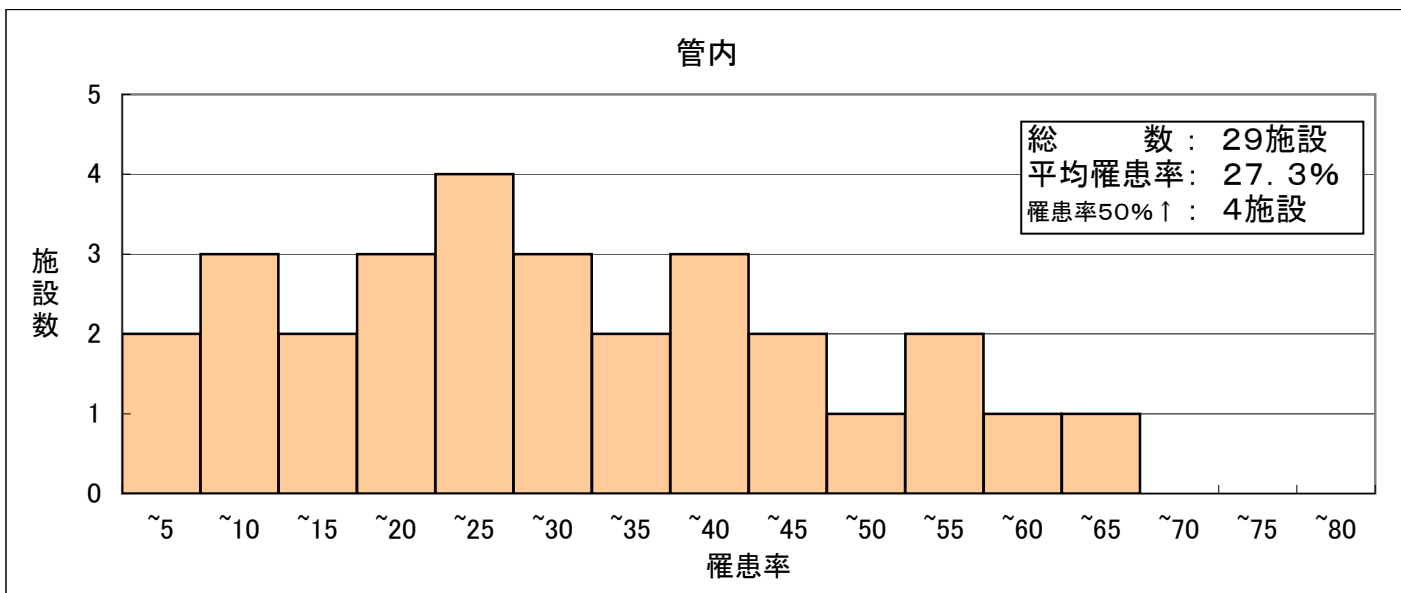
#### 4. 新型インフルエンザ月別罹患状況

新型インフルエンザ(疑含)と診断されたと回答した者について、罹患時期(月別)を集計した。



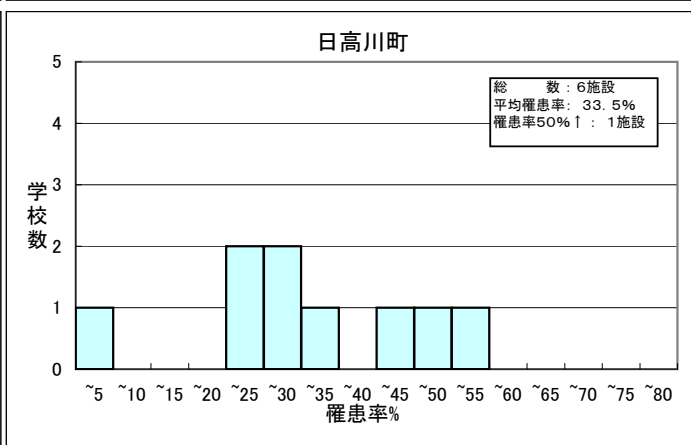
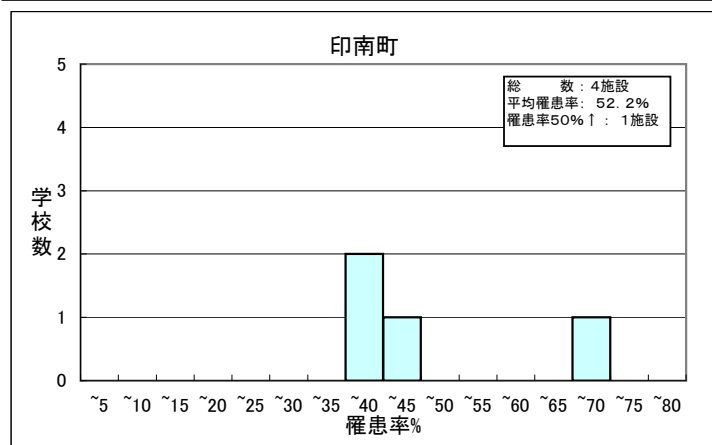
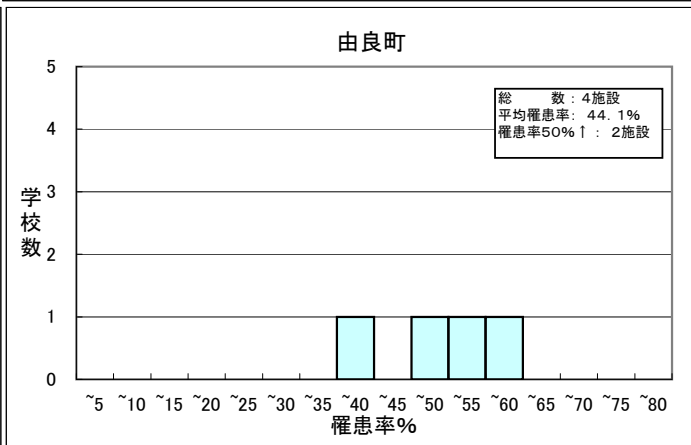
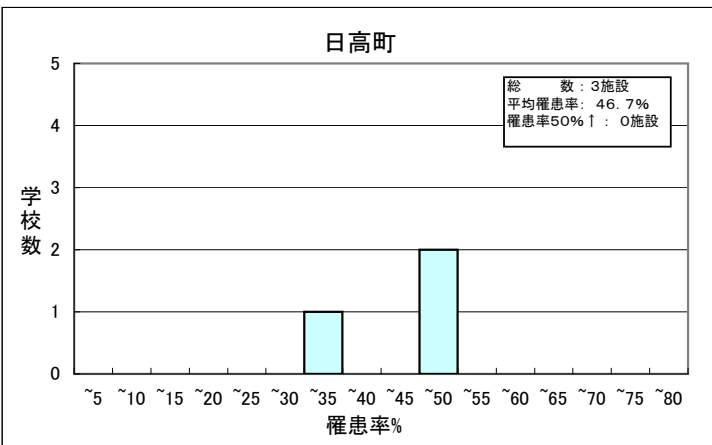
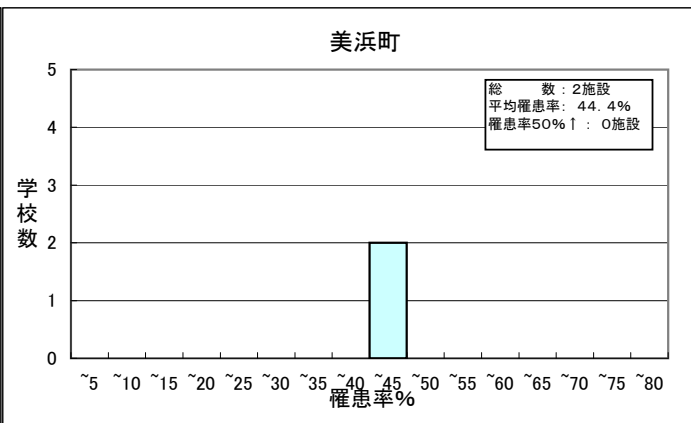
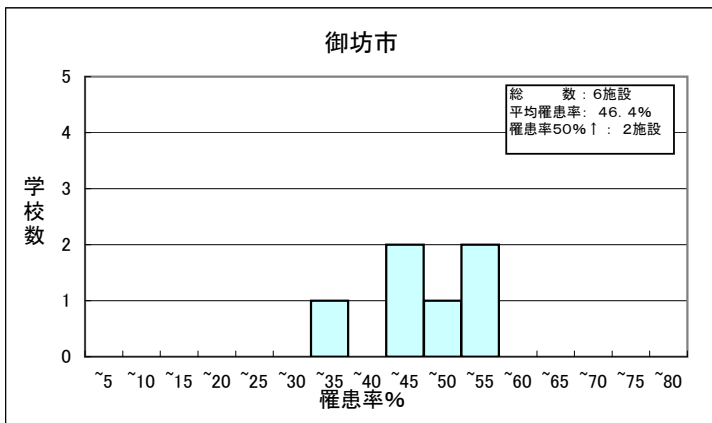
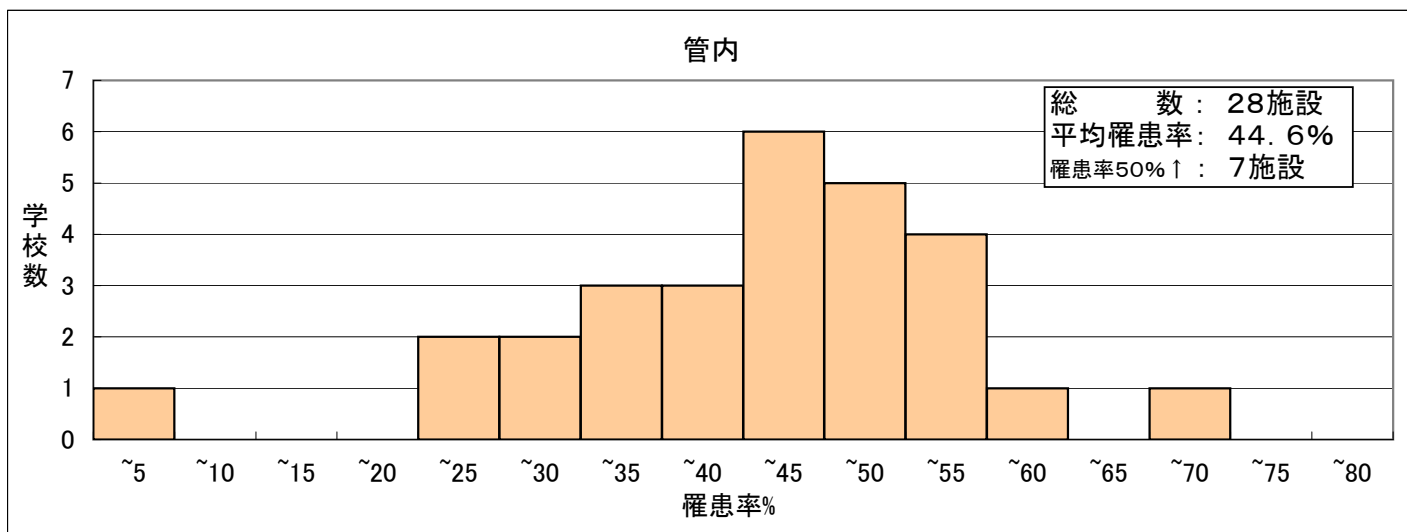
### 5-a. インフルエンザ様疾患施設種類別罹患状況(保育・幼稚園)

各施設のインフルエンザ様疾患罹患率の分布を管内・市町別にグラフにしたもの。



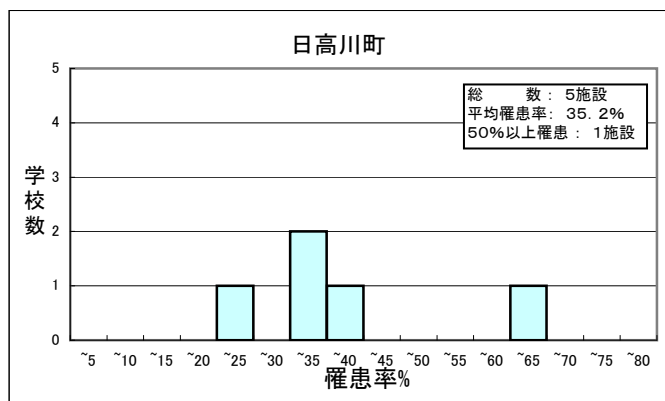
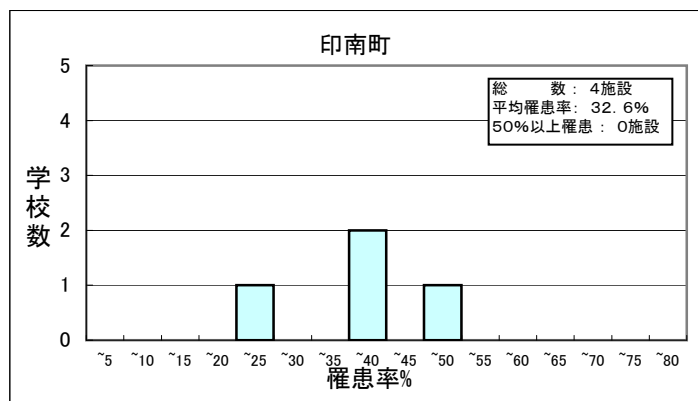
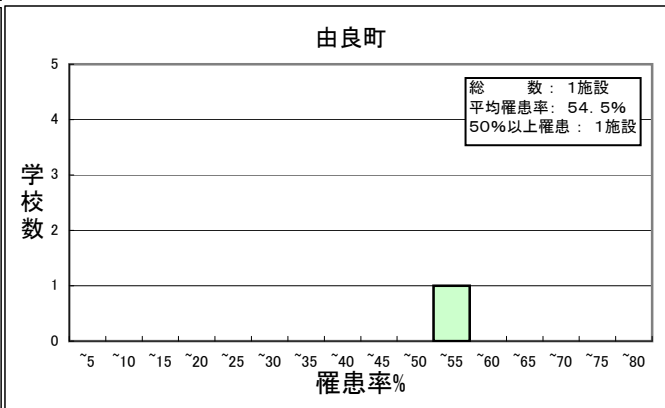
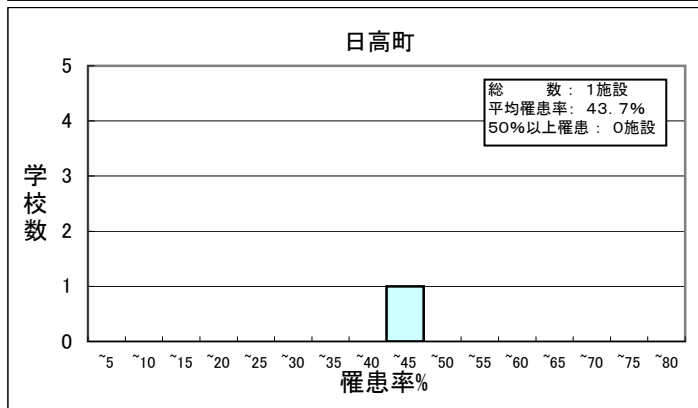
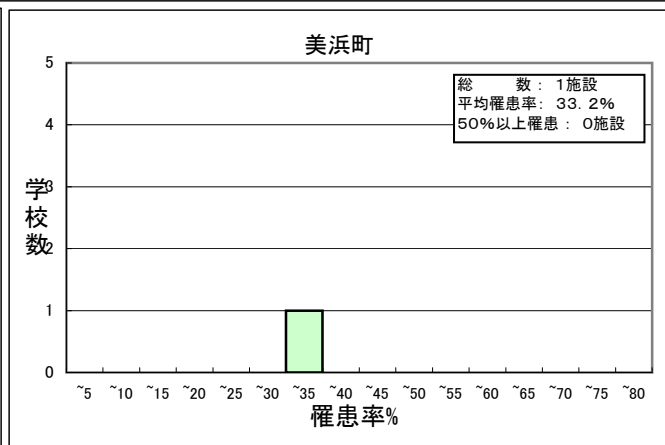
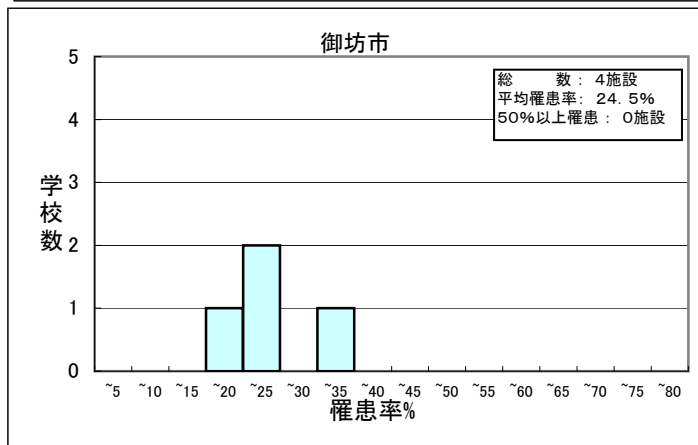
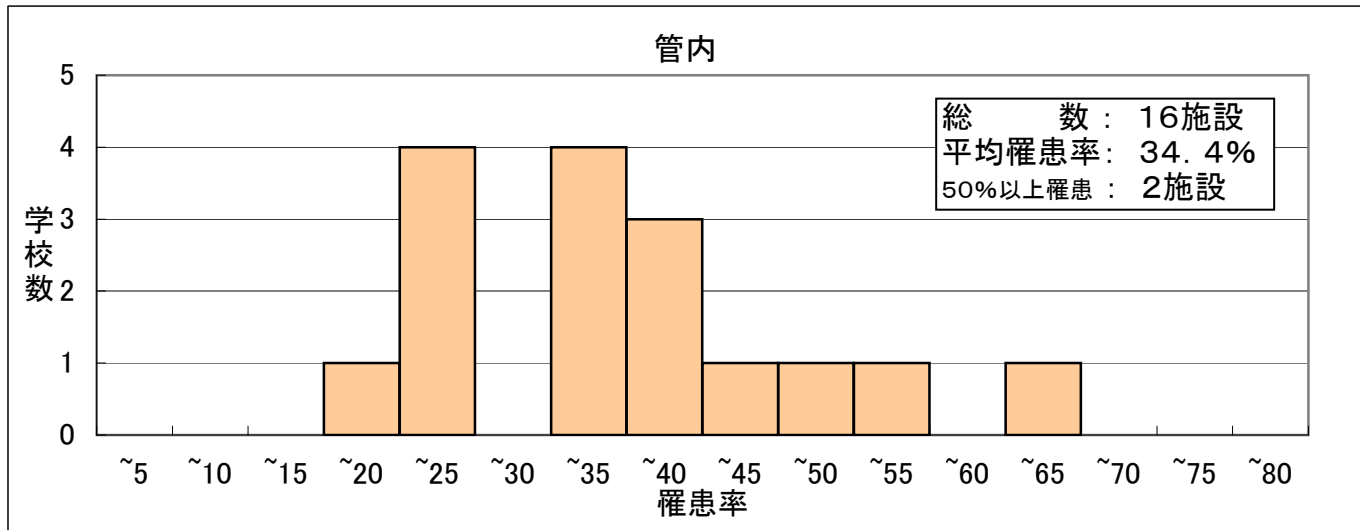
### 5-b. インフルエンザ様疾患施設別罹患状況(小学校)

各学校のインフルエンザ様疾患罹患率の分布を管内・市町別にグラフにしたもの。



### 5-c. インフルエンザ様疾患施設別罹患状況(中学校)

各施設のインフルエンザ様疾患罹患率の分布を管内・市町別にグラフにしたもの。

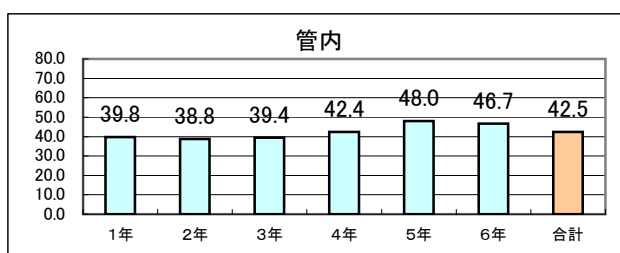


## 6-a. 新型インフルエンザ(疑念)罹患者市町別学年別状況(小学校)

小学校の生徒でインフルエンザ様疾患に罹患したと回答した者のうち、新型インフルエンザ(疑念)と診断された者を市町別学年別に集計したもの。

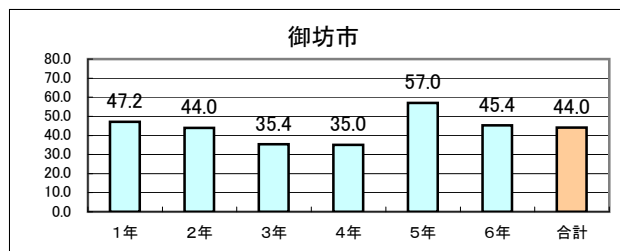
合計

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	608	242	39.8
2年	580	225	38.8
3年	667	263	39.4
4年	620	263	42.4
5年	615	295	48.0
6年	572	267	46.7
合計	3,662	1,555	42.5



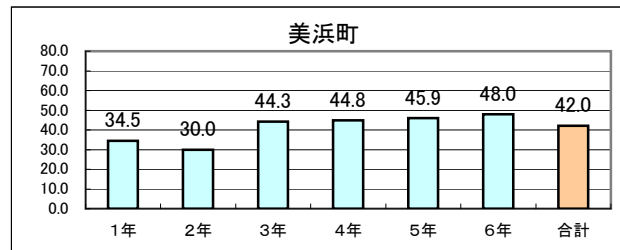
御坊市

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	250	118	47.2
2年	234	103	44.0
3年	240	85	35.4
4年	217	76	35.0
5年	230	131	57.0
6年	205	93	45.4
合計	1376	606	44.0



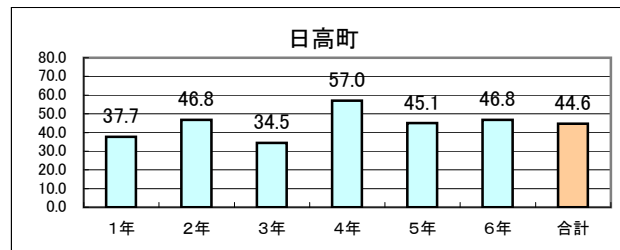
美浜町

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	55	19	34.5
2年	60	18	30.0
3年	70	31	44.3
4年	87	39	44.8
5年	74	34	45.9
6年	75	36	48.0
合計	421	177	42.0



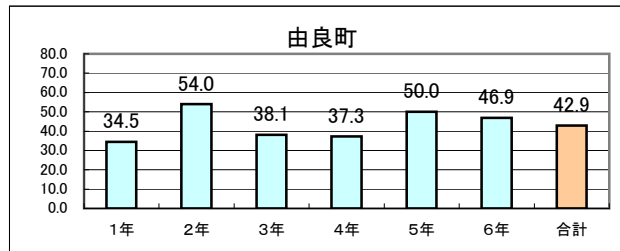
日高町

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	77	29	37.7
2年	77	36	46.8
3年	87	30	34.5
4年	86	49	57.0
5年	71	32	45.1
6年	77	36	46.8
合計	475	212	44.6



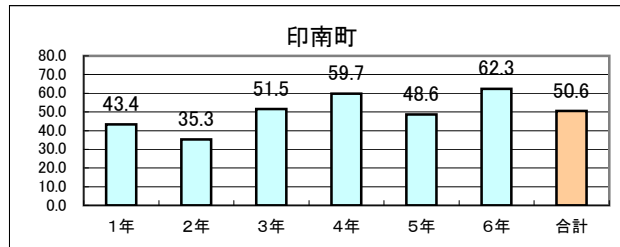
由良町

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	58	20	34.5
2年	50	27	54.0
3年	63	24	38.1
4年	59	22	37.3
5年	52	26	50.0
6年	49	23	46.9
合計	331	142	42.9



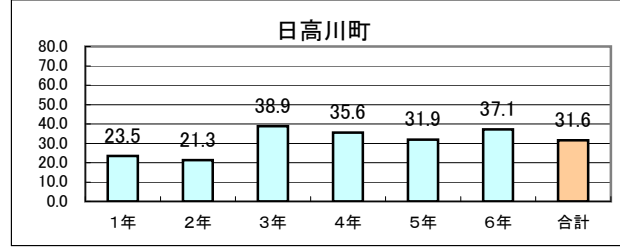
印南町

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	83	36	43.4
2年	51	18	35.3
3年	99	51	51.5
4年	67	40	59.7
5年	72	35	48.6
6年	69	43	62.3
合計	441	223	50.6



日高川町

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	85	20	23.5
2年	108	23	21.3
3年	108	42	38.9
4年	104	37	35.6
5年	116	37	31.9
6年	97	36	37.1
合計	618	195	31.6

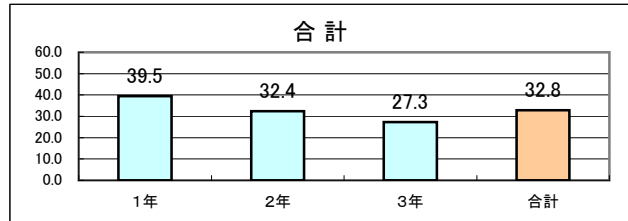


## 6-b. 新型インフルエンザ(疑念)罹患率市町別学年別状況(中学校)

中学校の生徒でインフルエンザ様疾患に罹患したと回答した者のうち、新型インフルエンザ(疑念)と診断された者を市町別学年別に集計したもの。

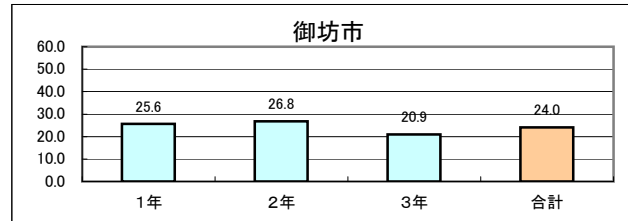
合計

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	476	188	39.5
2年	482	156	32.4
3年	528	144	27.3
合計	1,486	488	32.8



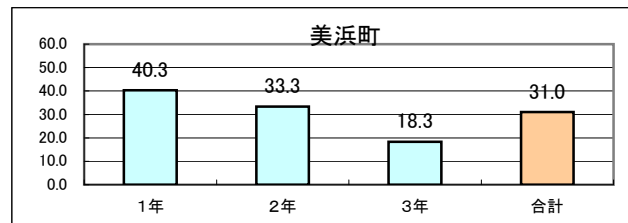
御坊市

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	121	31	25.6
2年	123	33	26.8
3年	172	36	20.9
合計	416	100	24.0



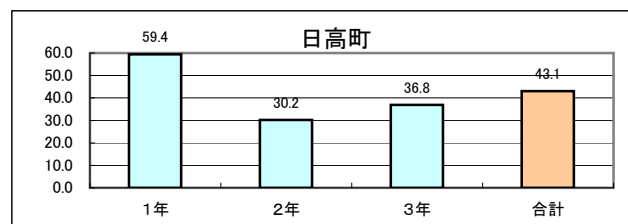
美浜町

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	67	27	40.3
2年	57	19	33.3
3年	60	11	18.3
合計	184	57	31.0



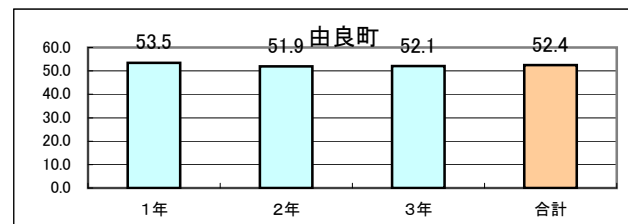
日高町

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	64	38	59.4
2年	53	16	30.2
3年	57	21	36.8
合計	174	75	43.1



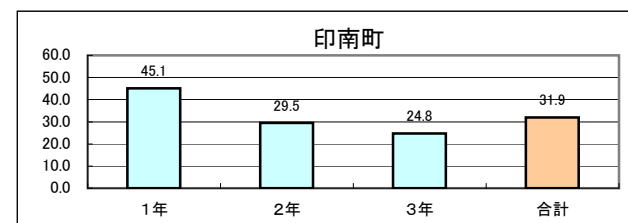
由良町

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	43	23	53.5
2年	52	27	51.9
3年	48	25	52.1
合計	143	75	52.4



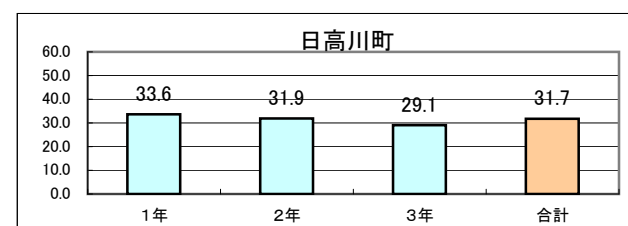
印南町

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	71	32	45.1
2年	78	23	29.5
3年	105	26	24.8
合計	254	81	31.9



日高川町

学年	回答者数	罹患数	罹患率
1年	110	37	33.6
2年	119	38	31.9
3年	86	25	29.1
合計	315	100	31.7

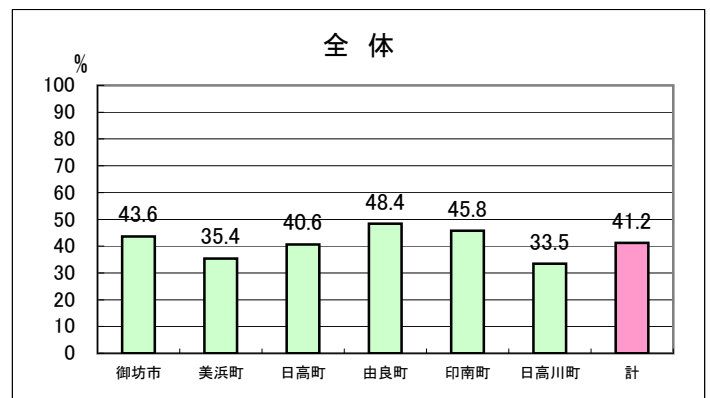


## 7. 新型インフルエンザ家族内罹患状況

アンケート回答本人以外に家族内で、新型インフルエンザ(疑念)の罹患者がいたかについて集計を行った。

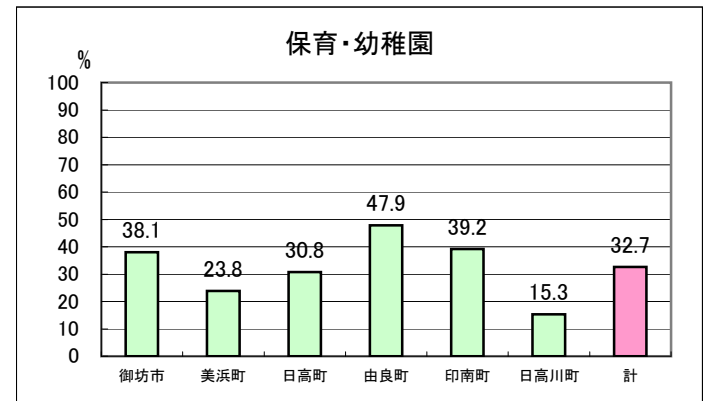
全体

市町名	回答数	罹患者有	割合
御坊市	2,583	1,127	43.6
美浜町	836	296	35.4
日高町	886	360	40.6
由良町	616	298	48.4
印南町	871	399	45.8
日高川町	1,221	409	33.5
計	7,013	2,889	41.2



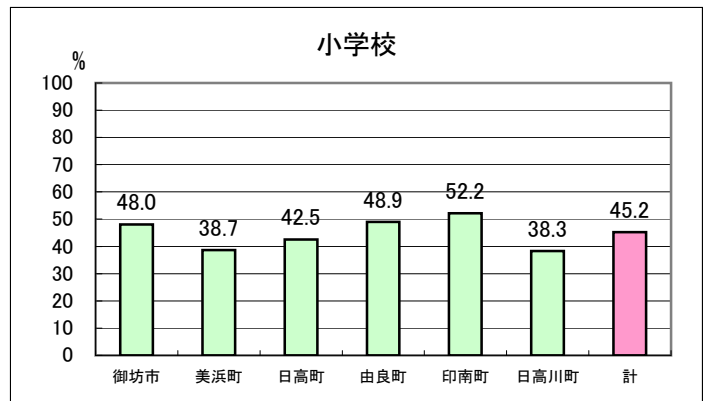
保育・幼稚園

市町名	回答数	罹患者有	割合
御坊市	791	301	38.1
美浜町	231	55	23.8
日高町	237	73	30.8
由良町	142	68	47.9
印南町	166	65	39.2
日高川町	288	44	15.3
計	1,855	606	32.7



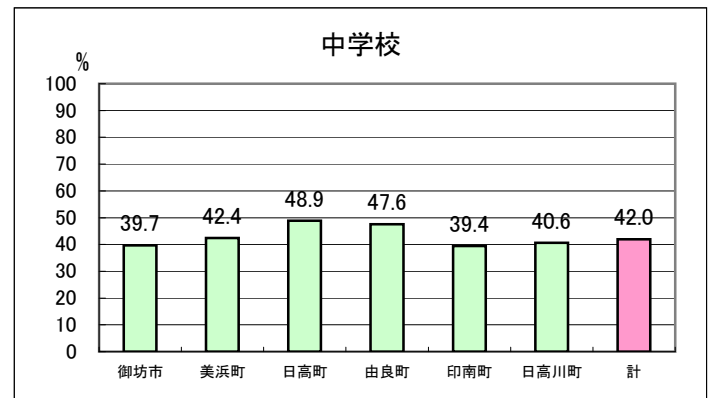
小学校

市町名	回答数	罹患者有	割合
御坊市	1,376	661	48.0
美浜町	421	163	38.7
日高町	475	202	42.5
由良町	331	162	48.9
印南町	441	230	52.2
日高川町	618	237	38.3
計	3,662	1,655	45.2



中学校

市町名	回答数	罹患者有	割合
御坊市	416	165	39.7
美浜町	184	78	42.4
日高町	174	85	48.9
由良町	143	68	47.6
印南町	264	104	39.4
日高川町	315	128	40.6
計	1,496	628	42.0

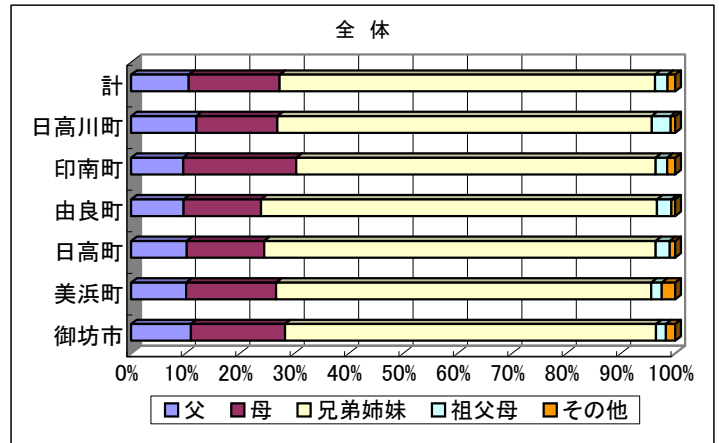


## 8. 新型インフルエンザ家族内罹患状況内訳

アンケート回答者以外の家族の罹患者で、誰が新型インフルエンザ(疑念)にかかったかを集計を行った。  
上段は回答数、下段は割合%。

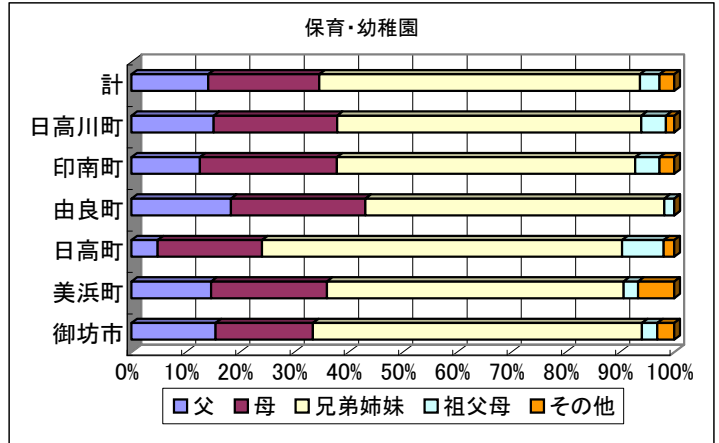
全体

市町名	父	母	兄弟姉妹	祖父母	その他	計
御坊市	173	272	1,073	29	27	1,574
	11.0	17.3	68.2	1.8	1.7	
美浜町	41	67	279	8	10	405
	10.1	16.5	68.9	2.0	2.5	
日高町	51	71	359	13	5	499
	10.2	14.2	71.9	2.6	1.0	
由良町	40	59	301	11	3	414
	9.7	14.3	72.7	2.7	0.7	
印南町	58	126	400	13	9	606
	9.6	20.8	66.0	2.1	1.5	
日高川町	69	86	396	20	5	576
	12.0	14.9	68.8	3.5	0.9	
計	432	681	2,808	94	59	4,074
	10.6	16.7	68.9	2.3	1.4	



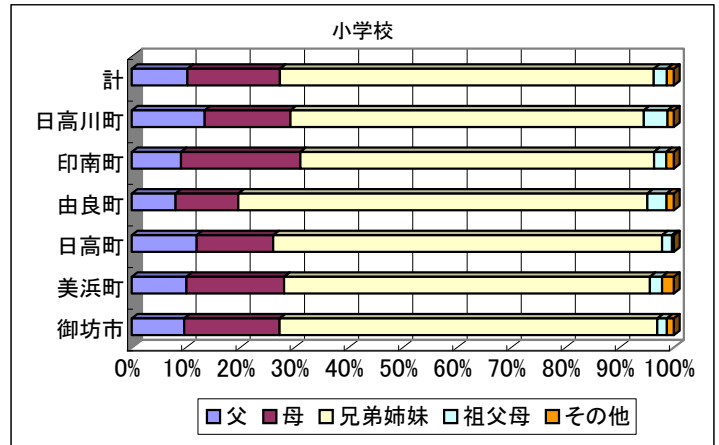
保育・幼稚園

市町名	父	母	兄弟姉妹	祖父母	その他	計
御坊市	65	75	254	12	13	419
	15.5	17.9	60.6	2.9	3.1	
美浜町	11	16	41	2	5	75
	14.7	21.3	54.7	2.7	6.7	
日高町	5	20	69	8	2	104
	4.8	19.2	66.3	7.7	1.9	
由良町	20	27	60	2	0	109
	18.3	24.8	55.0	1.8	0.0	
印南町	14	28	61	5	3	111
	12.6	25.2	55.0	4.5	2.7	
日高川町	10	15	37	3	1	66
	15.2	22.7	56.1	4.5	1.5	
計	125	181	522	32	24	884
	14.1	20.5	59.0	3.6	2.7	



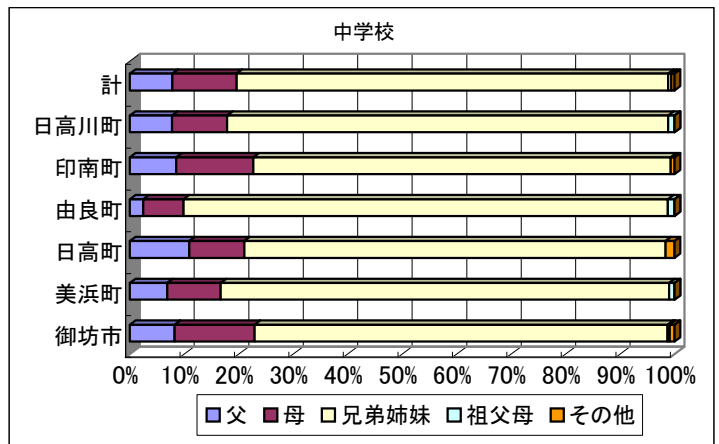
小学校

市町名	父	母	兄弟姉妹	祖父母	その他	計
御坊市	89	163	644	16	12	924
	9.6	17.6	69.7	1.7	1.3	
美浜町	23	41	154	5	5	228
	10.1	18.0	67.5	2.2	2.2	
日高町	33	39	198	5	1	276
	12.0	14.1	71.7	1.8	0.4	
由良町	18	26	169	8	3	224
	8.0	11.6	75.4	3.6	1.3	
印南町	32	78	231	8	5	354
	9.0	22.0	65.3	2.3	1.4	
日高川町	46	54	223	15	4	342
	13.5	15.8	65.2	4.4	1.2	
計	241	401	1,619	57	30	2,348
	10.3	17.1	69.0	2.4	1.3	



中学校

市町名	父	母	兄弟姉妹	祖父母	その他	計
御坊市	19	34	175	1	2	231
	8.2	14.7	75.8	0.4	0.9	
美浜町	7	10	84	1	0	102
	6.9	9.8	82.4	1.0	0.0	
日高町	13	12	92	0	2	119
	10.9	10.1	77.3	0.0	1.7	
由良町	2	6	72	1	0	81
	2.5	7.4	88.9	1.2	0.0	
印南町	12	20	108	0	1	141
	8.5	14.2	76.6	0.0	0.7	
日高川町	13	17	136	2	0	168
	7.7	10.1	81.0	1.2	0.0	
計	66	99	667	5	5	842
	7.8	11.8	79.2	0.6	0.6	

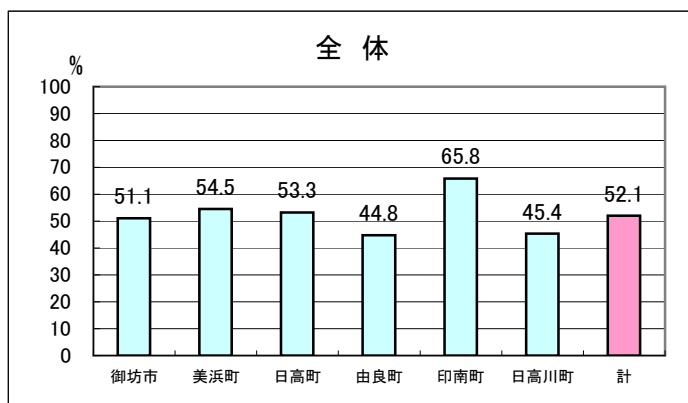


## 9. 季節性インフルエンザワクチン接種状況

季節性インフルエンザワクチンの接種を1回以上行っている者について集計を行った。

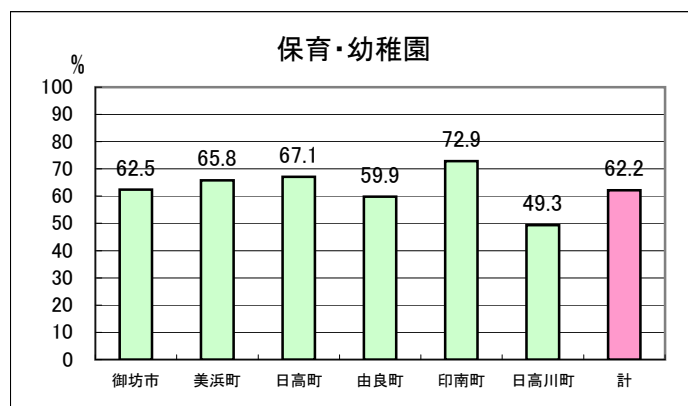
### 全体

市町名	回答数	接種数	接種率
御坊市	2,583	1,320	51.1
美浜町	836	456	54.5
日高町	886	472	53.3
由良町	616	276	44.8
印南町	871	573	65.8
日高川町	1,221	554	45.4
計	7,013	3,651	52.1



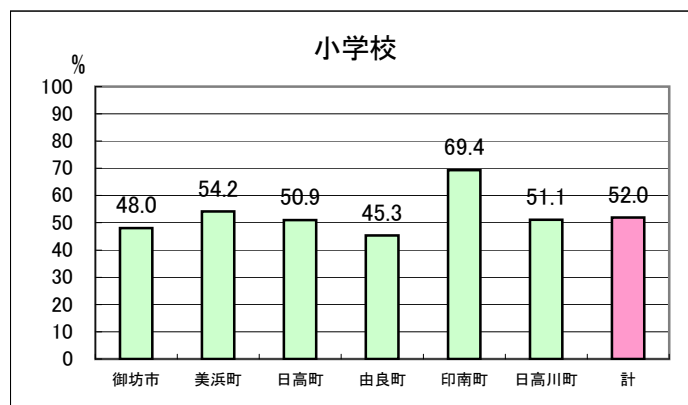
### 保育・幼稚園

市町名	回答数	接種数	接種率
御坊市	791	494	62.5
美浜町	231	152	65.8
日高町	237	159	67.1
由良町	142	85	59.9
印南町	166	121	72.9
日高川町	288	142	49.3
計	1,855	1,153	62.2



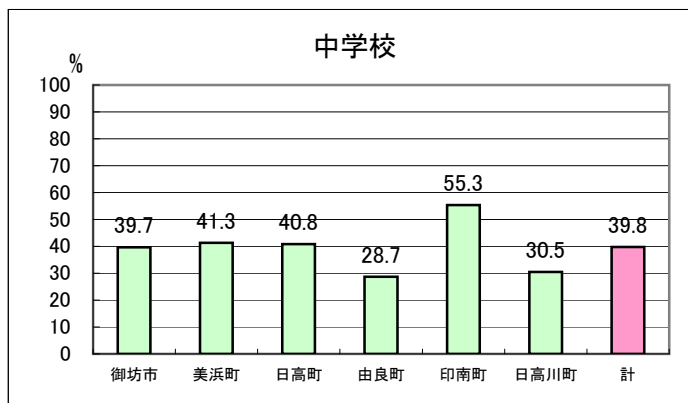
### 小学校

市町名	回答数	接種数	接種率
御坊市	1,376	661	48.0
美浜町	421	228	54.2
日高町	475	242	50.9
由良町	331	150	45.3
印南町	441	306	69.4
日高川町	618	316	51.1
計	3,662	1,903	52.0



### 中学校

市町名	回答数	接種数	接種率
御坊市	416	165	39.7
美浜町	184	76	41.3
日高町	174	71	40.8
由良町	143	41	28.7
印南町	264	146	55.3
日高川町	315	96	30.5
計	1,496	595	39.8

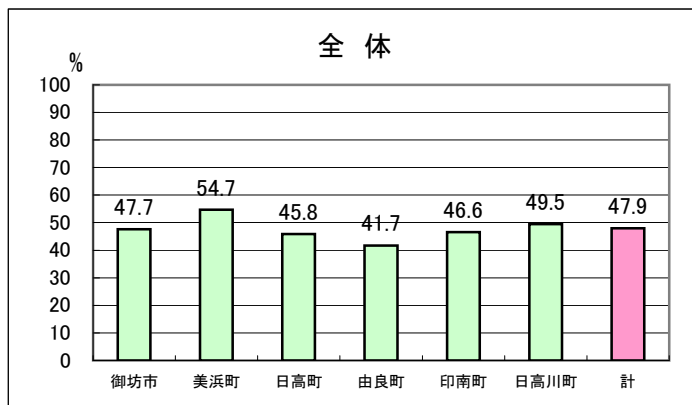


## 10. 新型インフルエンザワクチン接種状況

新型インフルエンザワクチンの接種を1回以上を行っている者について集計を行った。

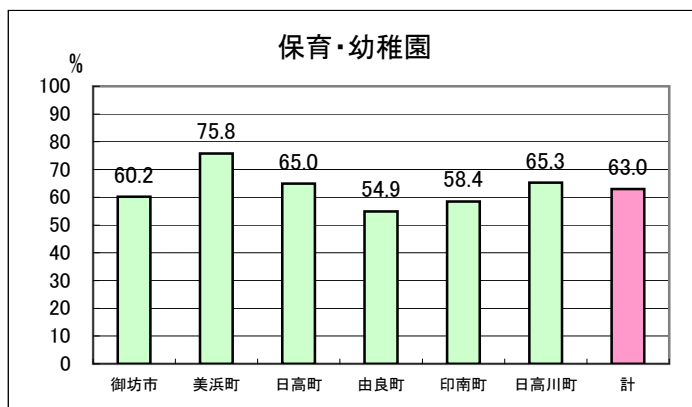
### 全体

市町名	回答数	接種数	接種率
御坊市	2,583	1,231	47.7
美浜町	836	457	54.7
日高町	886	406	45.8
由良町	616	257	41.7
印南町	871	406	46.6
日高川町	1,221	604	49.5
計	7,013	3,361	47.9



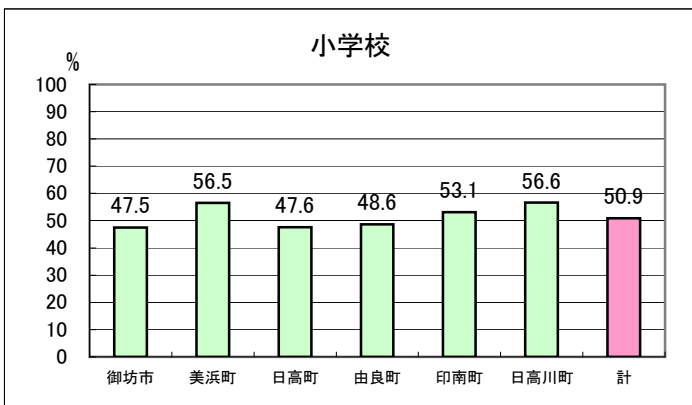
### 保育・幼稚園

市町名	回答数	接種数	接種率
御坊市	791	476	60.2
美浜町	231	175	75.8
日高町	237	154	65.0
由良町	142	78	54.9
印南町	166	97	58.4
日高川町	288	188	65.3
計	1,855	1,168	63.0



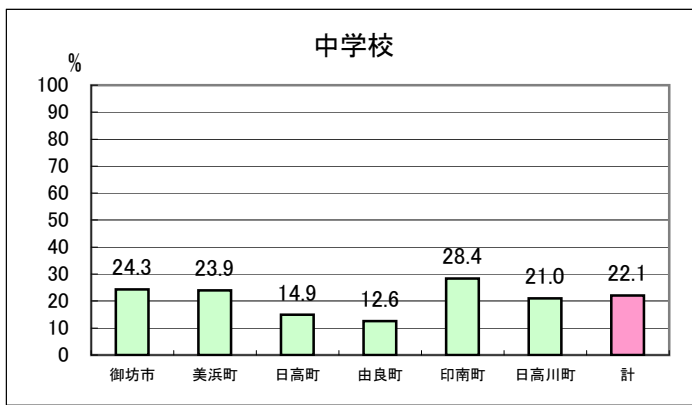
### 小学校

市町名	回答数	接種数	接種率
御坊市	1,376	654	47.5
美浜町	421	238	56.5
日高町	475	226	47.6
由良町	331	161	48.6
印南町	441	234	53.1
日高川町	618	350	56.6
計	3,662	1,863	50.9



### 中学校

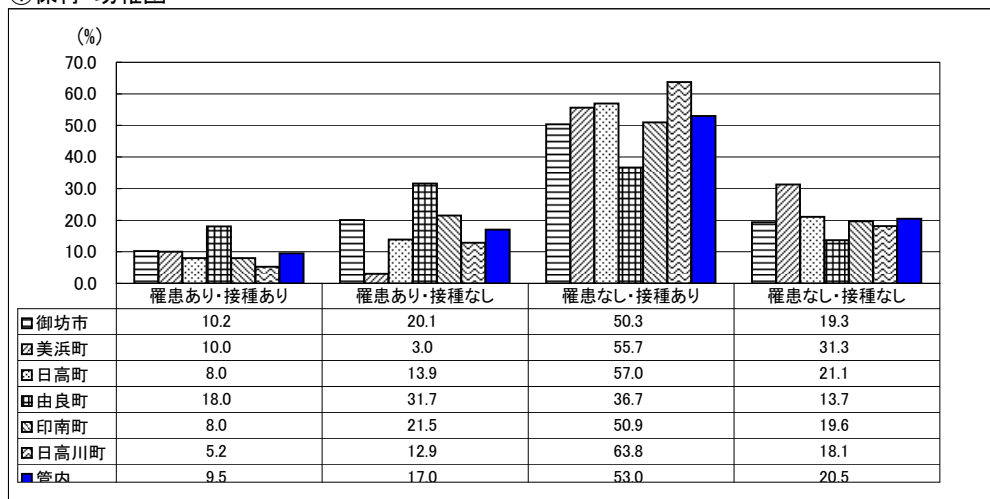
市町名	回答数	接種数	接種率
御坊市	416	101	24.3
美浜町	184	44	23.9
日高町	174	26	14.9
由良町	143	18	12.6
印南町	264	75	28.4
日高川町	315	66	21.0
計	1,496	330	22.1



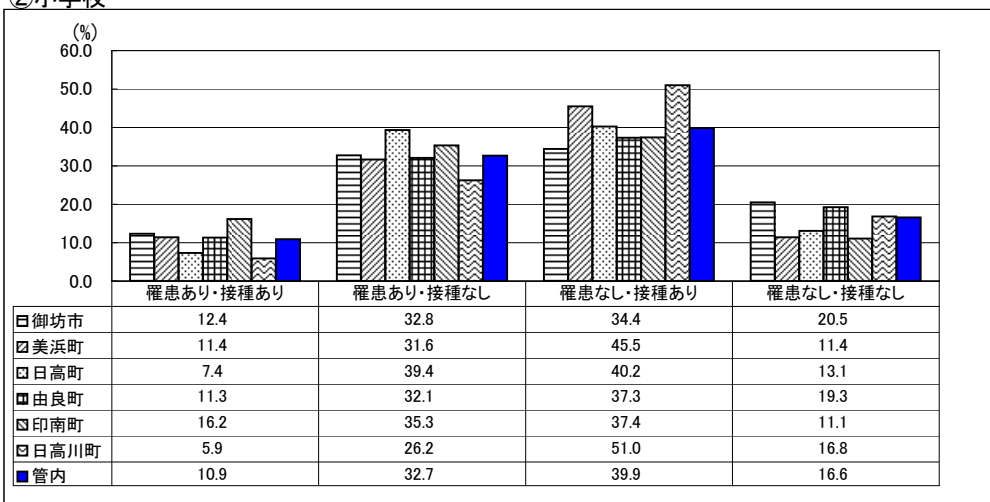
## 11-a. 新型インフルエンザ罹患と新型インフルエンザワクチン接種について

「罹患あり」とはインフルエンザ様症状を呈した者（診断状況（疑い含）が新型の者）と回答した者  
 「罹患なし」とはインフルエンザ様症状なしと回答した者  
 「接種あり」とは新型インフルエンザワクチンを1回以上接種した者  
 「接種なし」とは新型インフルエンザワクチンの接種がない者  
 これらを組み合わせ4タイプに分類し集計し市町別に割合（%）で表している

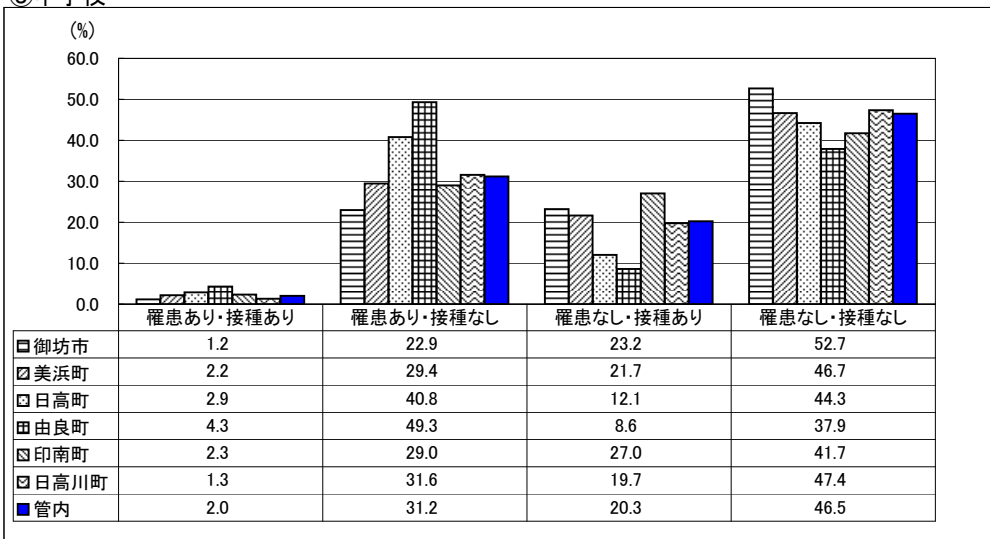
### ①保育・幼稚園



### ②小学校



### ③中学校



## 11-b. 新型インフルエンザ罹患と新型インフルエンザワクチン接種について

ワクチン接種と罹患についての関連性を検証するため接種と罹患についての分割表を作成。  
 ワクチン接種と罹患について $\chi^2$ 検定(カイ2乗検定)を実施。  
 すべての集団において有意水準1%以下で有意となった。

①保育・幼稚園  $\chi^2=199.5(P\leq 0.01)$

		罹患		
		あり	なし	合計
接種	あり	175	973	1148
	なし	313	376	689
	合計	488	1349	1837

②小学校  $\chi^2=733.6(P\leq 0.01)$

		罹患		
		あり	なし	合計
接種	あり	391	1433	1824
	なし	1174	597	1771
	合計	1565	2030	3595

③中学校  $\chi^2=109.1(P\leq 0.01)$

		罹患		
		あり	なし	合計
接種	あり	30	298	328
	なし	459	684	1143
	合計	489	982	1471



## 管内のインフルエンザ流行の概況

## 1. インフルエンザ様疾患発生の動向（参照 P.2）

(1) 7月4日の初発患者発生から7月23日までは、全例PCR検査を行い陽性となった者を新型インフルエンザ確定例として把握した。

その後、管内では11月24日まで各医療機関の協力を得て、臨床的に新型インフルエンザと診断した者の把握を行い、必要に応じPCR検査による確定も行った。

11月下旬に患者が急増し、47週には管内の3インフルエンザ定点からの報告が初めて、一定点あたり34.67と警報値（一定点あたり30）を超えた。しかし、1月、2月には患者は激減し、3月初めから報告は殆ど無く地域の第一波は沈静化した。

学級閉鎖等は10月から増加し、48週にはピークとなったが冬期休業を機に減少、3学期に入りやや増加したものの、2月末で報告は無くなった。

入院患者数は、患者数の増加とともに増えた。2月に入院病棟内の患者発生があったが、重症化例による入院例ではない。

(2) 11月24日までに把握していた患者総数1,179人を年齢別に見てみると、19歳以下の若年層が8割近くを占め、一方、50歳以上の者は5%と少なかった。

入院患者総数34人について、年齢別に見てみると10歳以下の小児と80歳以上の高齢者がそれぞれ20%を占めていた。

## 2. 感染症発生動向調査インフルエンザ定点報告年齢分布（参照 P.3）

管内3インフルエンザ定点医療機関から報告された患者を年齢別に見てみると、5～9歳が最も多く、10～14歳、0～4歳の順に多くなっていた。患者の発生が多い時期では、特に0～14歳の小児の報告が多くなっていた。

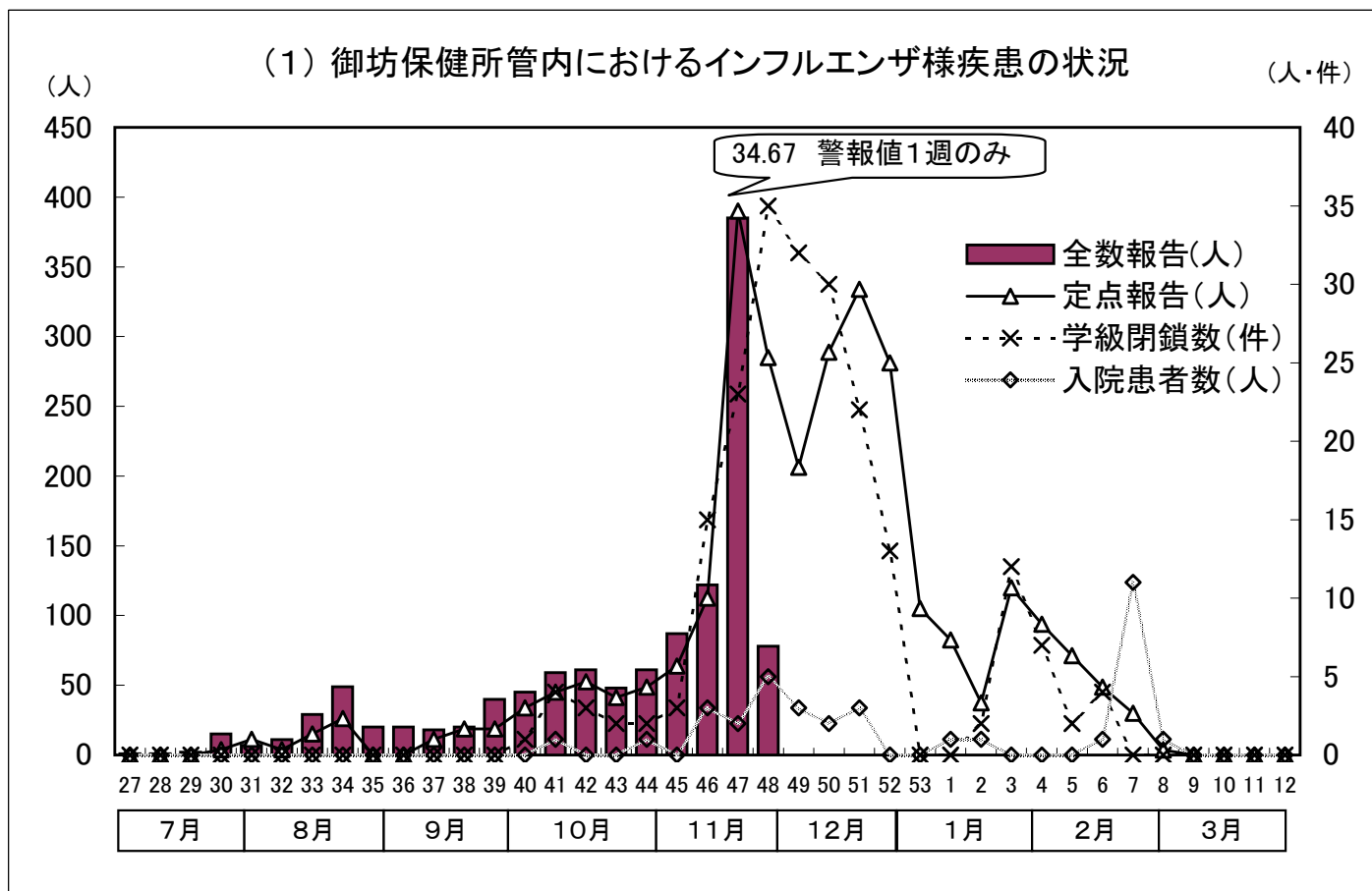
但し、3つのインフルエンザ定点医療機関のうち2機関は小児科定点医療機関である。

## 3. 新型インフルエンザワクチン接種状況（参照 P.4,5）

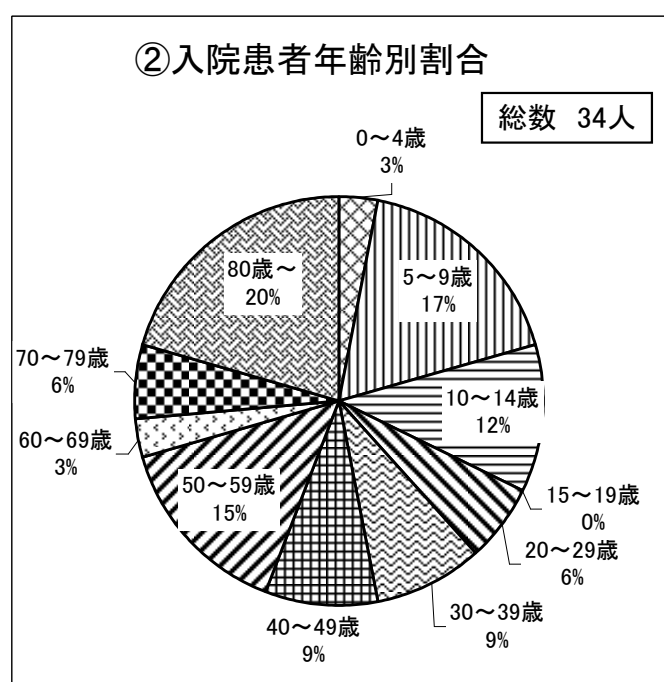
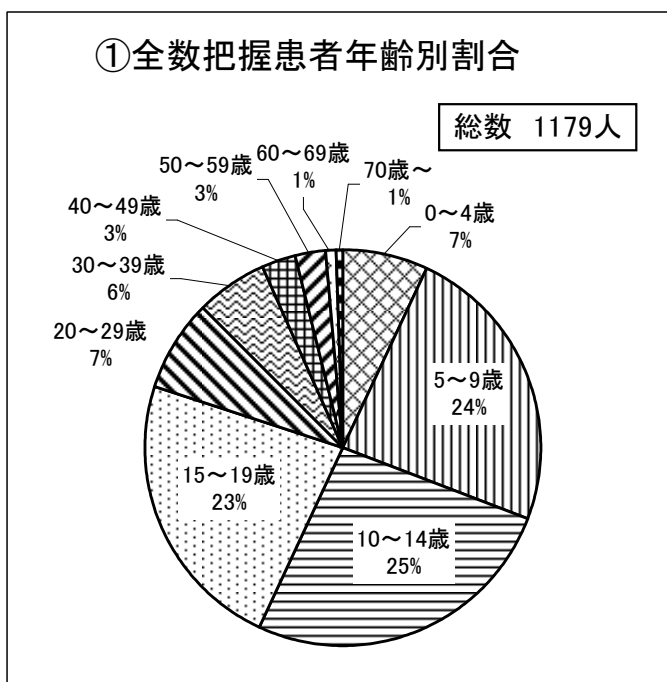
平成21年10月1日～平成22年4月30日まで報告された新型インフルエンザワクチン接種者は1回接種者16,522人、2回接種者3,725人となっていた。基礎疾患を有する者では65歳以上の高齢者が最も多く3,528人であったが、基礎疾患をもたない者では1歳～小学校3年生が2,856人と最も多かった。なお、ワクチンはいずれも国内産ワクチンで輸入ワクチンの接種はなかった。

1歳～高校生相当の年齢の新型インフルエンザワクチン接種状況は1歳～小学校3年生までは11月、12月にほとんどが接種をしていた。小学校4～6年生では1月が最も多く、中学生～高校生相当でも1月が最も多くなっていた。

# 1. インフルエンザ様疾患発生の動向



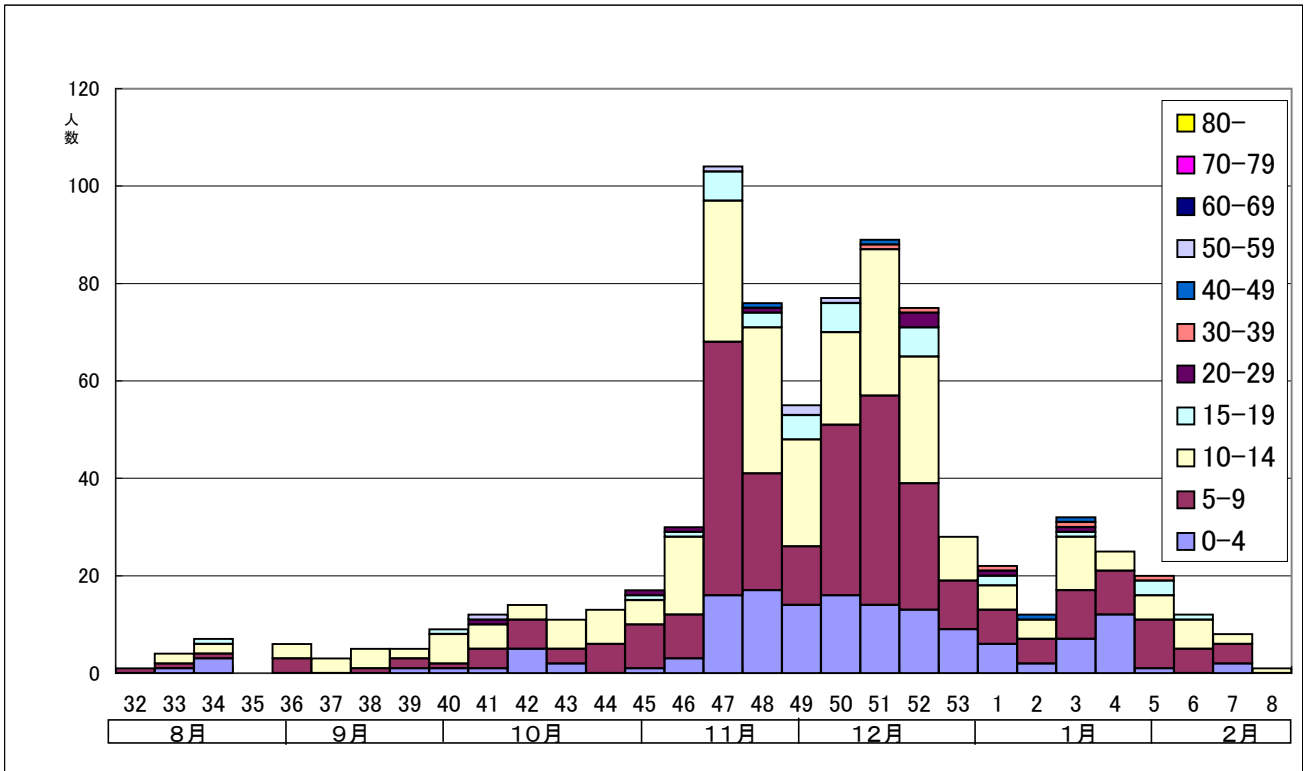
## (2) 年齢別患者状況



新型インフルエンザと診断された患者のうち死亡者 0人  
 新型インフルエンザと診断された患者のうち人工呼吸器装着者 0人

## 2. 感染症発生動向調査インフルエンザ定点報告年齢分布

(3定点医療機関：平成22年32週～平成22年8週)



	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	1	2	3	4	5	6	7	8	計		
0-4		1	3					1	1	1	5	2		1	3	16	17	14	16	14	13	9	6	2	7	12	1		2		147		
5-9	1	1	1		3		1	2	1	4	6	3	6	9	9	52	24	12	35	43	26	10	7	5	10	9	10	5	4		299		
10-14		2	2		3	3	4	2	6	5	3	6	7	5	16	29	30	22	19	30	26	9	5	4	11	4	5	6	2	1	267		
15-19			1						1						1	1	6	3	5	6		6	2		1		3	1			37		
20-29										1					1	1		1				3	1		1							9	
30-39																				1	1		1		1		1					5	
40-49																	1			1				1	1							4	
50-59										1						1		2	1														5
60-69																																	0
70-79																																	0
80-																																	0
計	1	4	7	0	6	3	5	5	9	12	14	11	13	17	30	104	76	55	77	89	75	28	22	12	32	25	20	12	8	1	773		

### 3. 新型インフルエンザワクチン接種者報告状況

#### 1) 新型インフルエンザワクチン接種者報告

「新型インフルエンザ(A/H1N1)ワクチンの接種に関する事業要綱」に基づく医療機関報告を集計したもの

報告期間		平成21年10月1日～平成22年4月30日						
接種者数		国内産ワクチン			輸入ワクチン			
		1回目	2回目	合計	GSK社製 ワクチン	ノバルティス社製ワクチン		
1回目	2回目					合計		
医療従事者	65歳未満の者	1,495	2	1,497	0	0	0	0
	65歳以上の者	34	2	36	0	0	0	0
	計	1,529	4	1,533	0	0	0	0
基礎疾患を有する者	1歳～小学校3年生	445	509	954	0	0	0	0
	小学校4年生～6年生	115	76	191	0	0	0	0
	中学生及び高校生の年齢該当者	114	23	137	0	0	0	0
	高校卒業以上相当～65歳未満の者	1,280	3	1,283	0	0	0	0
	65歳以上の者	3,528	16	3,544	0	0	0	0
	計	5,482	627	6,109	0	0	0	0
妊婦		362	0	362	0	0	0	0
1歳～小学校3年生		2,856	2,573	5,429	0	0	0	0
1歳未満の小児の保護者及び優先接種対象者のうち身体上の理由により予防接種が受けられない者の保護者等		291	0	290	0	0	0	0
小学校4年生～6年生		616	485	1,101	0	0	0	0
中学生		288	10	298	0	0	0	0
高校生の年齢該当者		365	1	366	0	0	0	0
65歳以上の者		2,751	16	2,767	0	0	0	0
1歳未満の者		0	1	1	0	0	0	0
上記以外の者		1,982	8	1,986	0	0	0	0
合計		16,522	3,725	20,247	0	0	0	0

注) 医療従事者、基礎疾患を有する者、妊婦に計上した者については、それ以降の年齢区分に計上する必要はない。  
(例: 65歳以上の医療従事者は「医療従事者」欄にのみ計上すればよい。)

## 2) 新型インフルエンザワクチン接種状況(1歳～高校相当)

「新型インフルエンザ(A/H1N1)ワクチンの接種に関する事業要綱」に基づく医療機関報告の一回目接種状況を集計したもの。

